

第3章 調査結果の分析

1 定 住 性

-
- (1) 居住地域の評価
 - (2) 居住地域評価の経年比較
 - (3) 地域の暮らしやすさ
 - (4) 特に暮らしにくいと感じること
 - (5) 定住意向
-

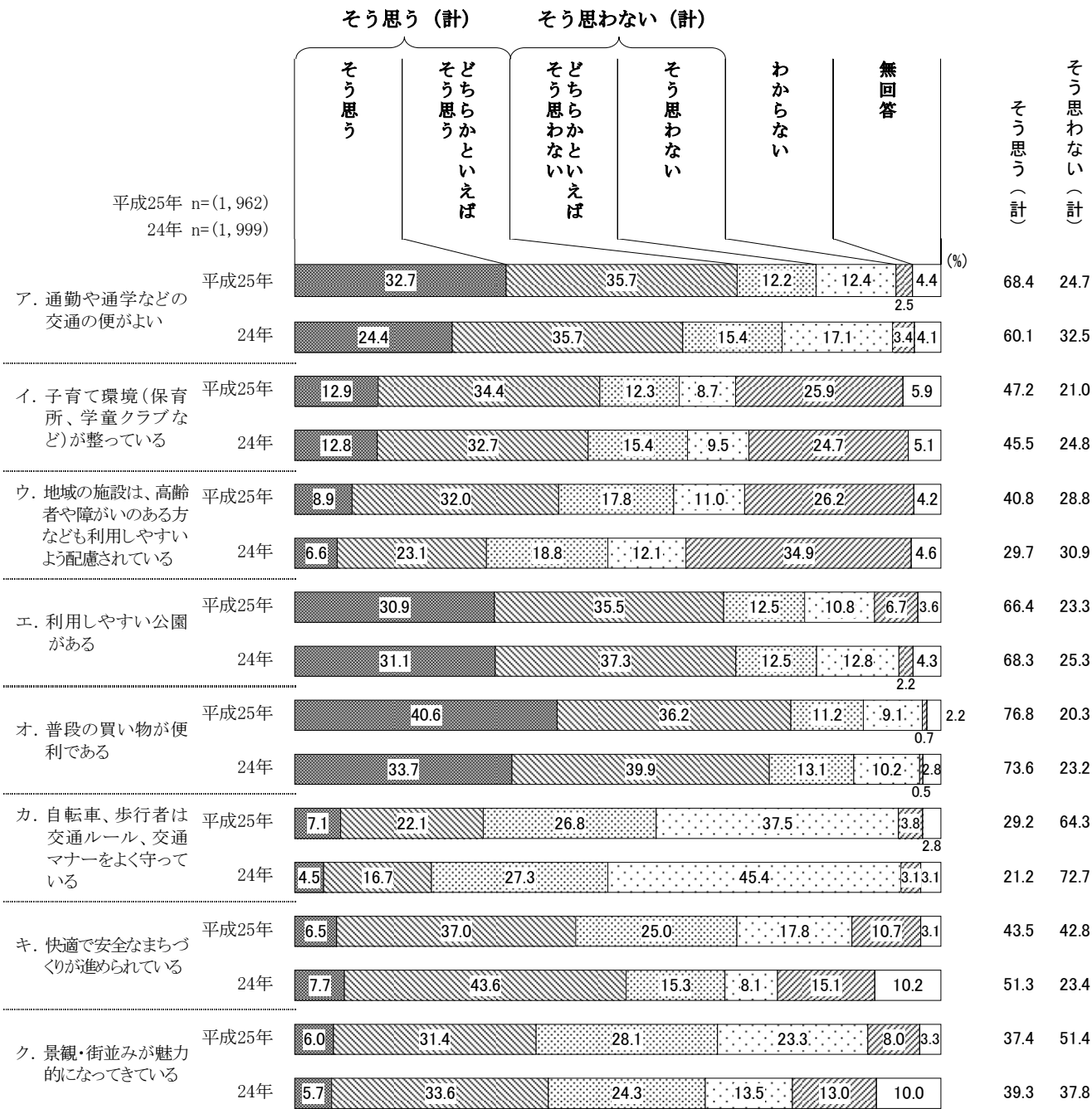
1. 定住性

(1) 居住地域の評価

■ 〈普段の買い物が便利である〉と感じている人が7割台半ば

問1 あなたはお住まいの地域について、どのように感じていますか。(〇はそれぞれ1つずつ)

図1-1-1 前回調査比較／居住地域の評価



※ウは、24年度「高齢者や障がいのある方も施設が利用しやすい」から表現をかえた。

住んでいる地域について感じていることを、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた【そう思う】の高い順でみると、〈普段の買い物が便利である〉が76.8%で最も高く、以下〈通勤や通学などの交通の便がよい〉68.4%、〈利用しやすい公園がある〉66.4%の順となっている。

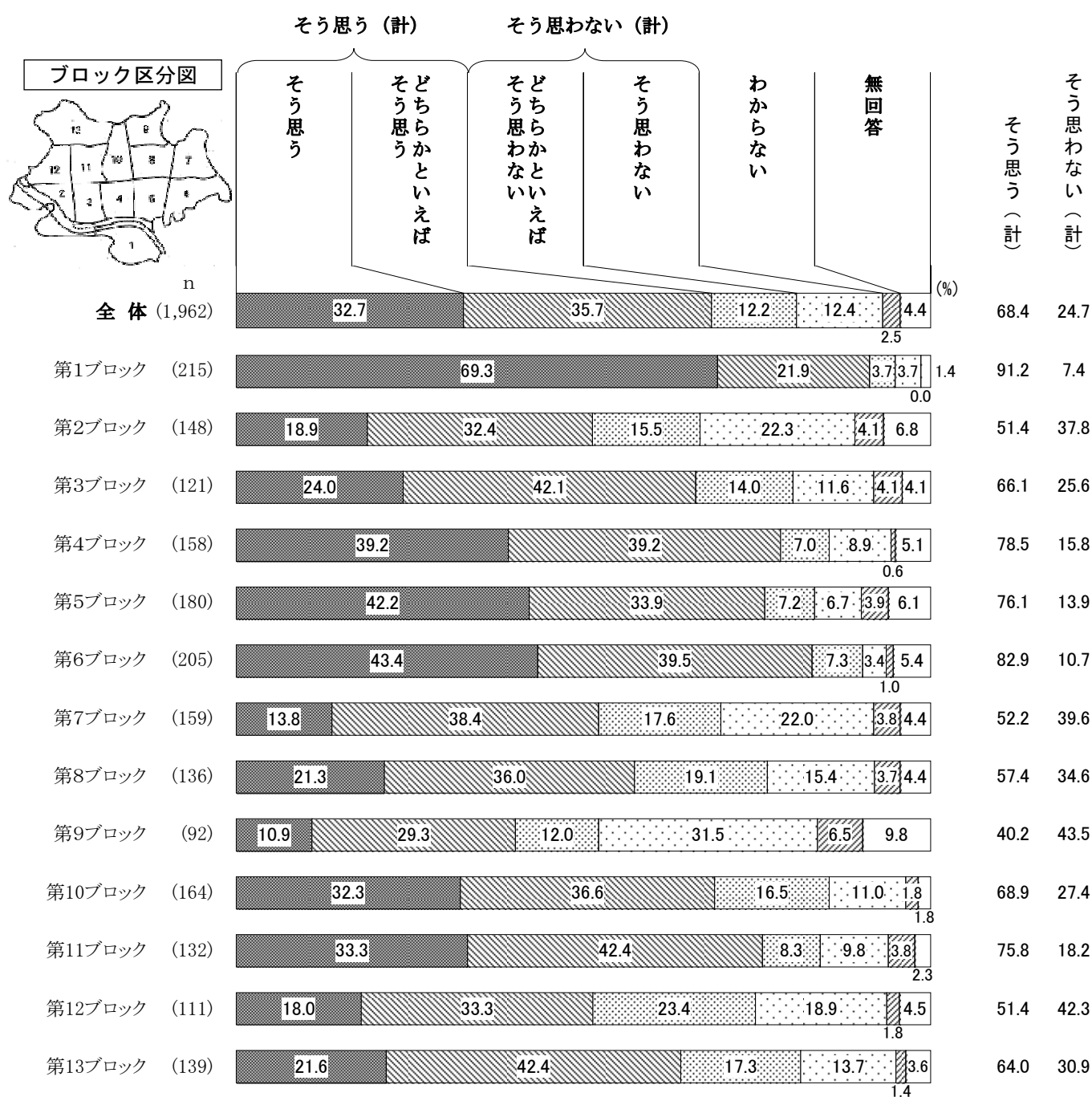
第3章 調査結果の分析

経年で比較すると、今回の調査では、8項目のうち5項目で【そう思う】が平成24年調査に比べて増加しており、とくに〈通勤や通学などの交通の便がよい〉は8.3ポイント、〈地域の施設は、高齢者や障がいのある方なども利用しやすいよう配慮されている〉は11.1ポイント上昇している。一方、〈快適で安全なまちづくりが進められている〉は、前回より7.8ポイント低下している。

次に、各項目について、地域ブロック別でみた。

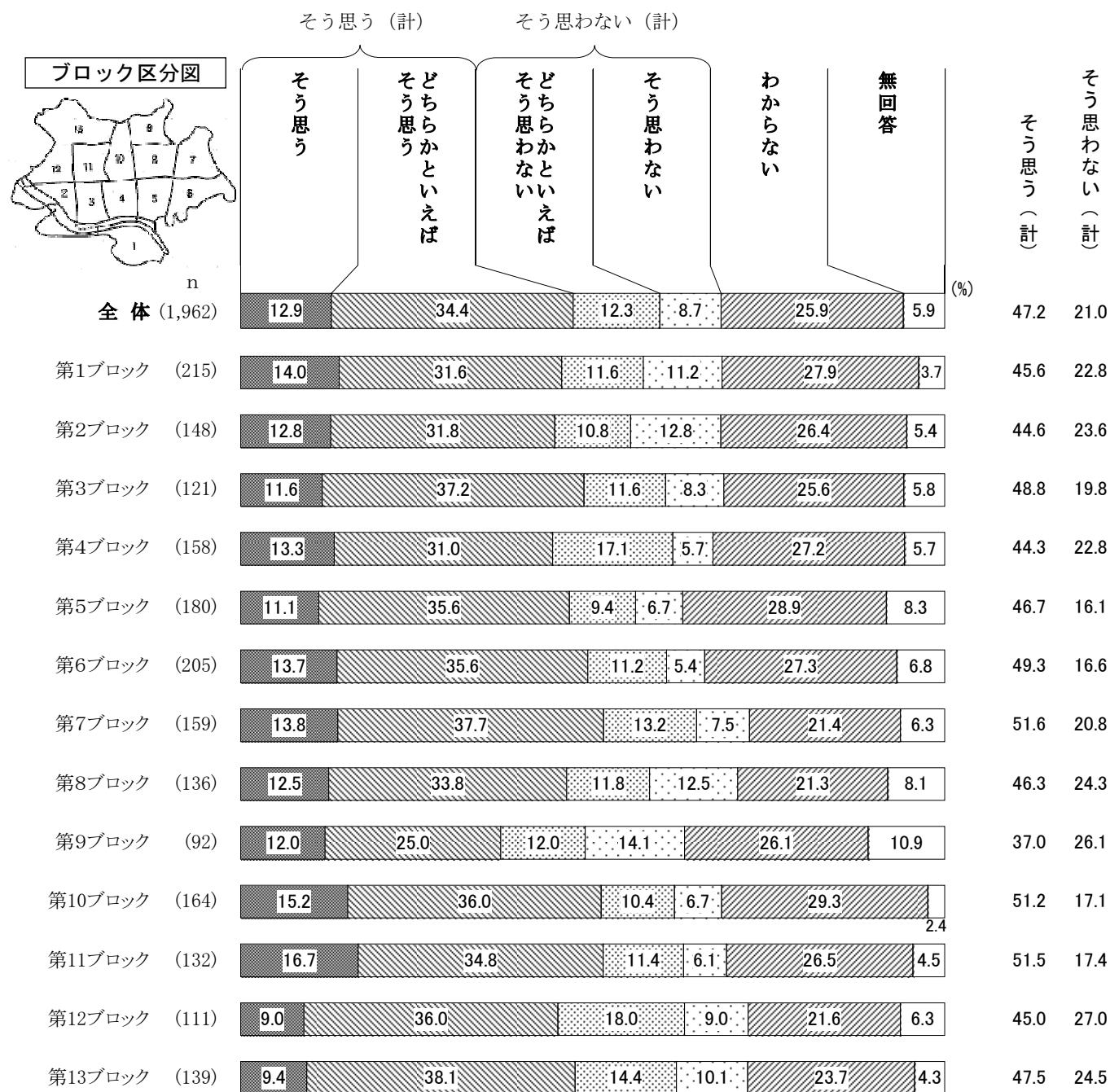
〈通勤や通学などの交通の便がよい〉について、【そう思う】は第1ブロックが91.2%と最も高く、次いで第6ブロックが82.9%となっている。【そう思わない】は第9ブロックと第12ブロックで4割を超え高くなっている。

図1-1-2-① 地域ブロック別／居住地域の評価／通勤や通学などの交通の便がよい



〈子育て環境（保育所、学童クラブなど）が整っている〉について、【そう思う】は第7ブロック、第10ブロック、第11ブロックで、それぞれ51.6%、51.2%、51.5%と、5割を超えている。
【そう思わない】は第9ブロックと第12ブロックで2割半ばを超え、高くなっている。

図1-1-2-② 地域ブロック別／居住地域の評価／子育て環境が整っている

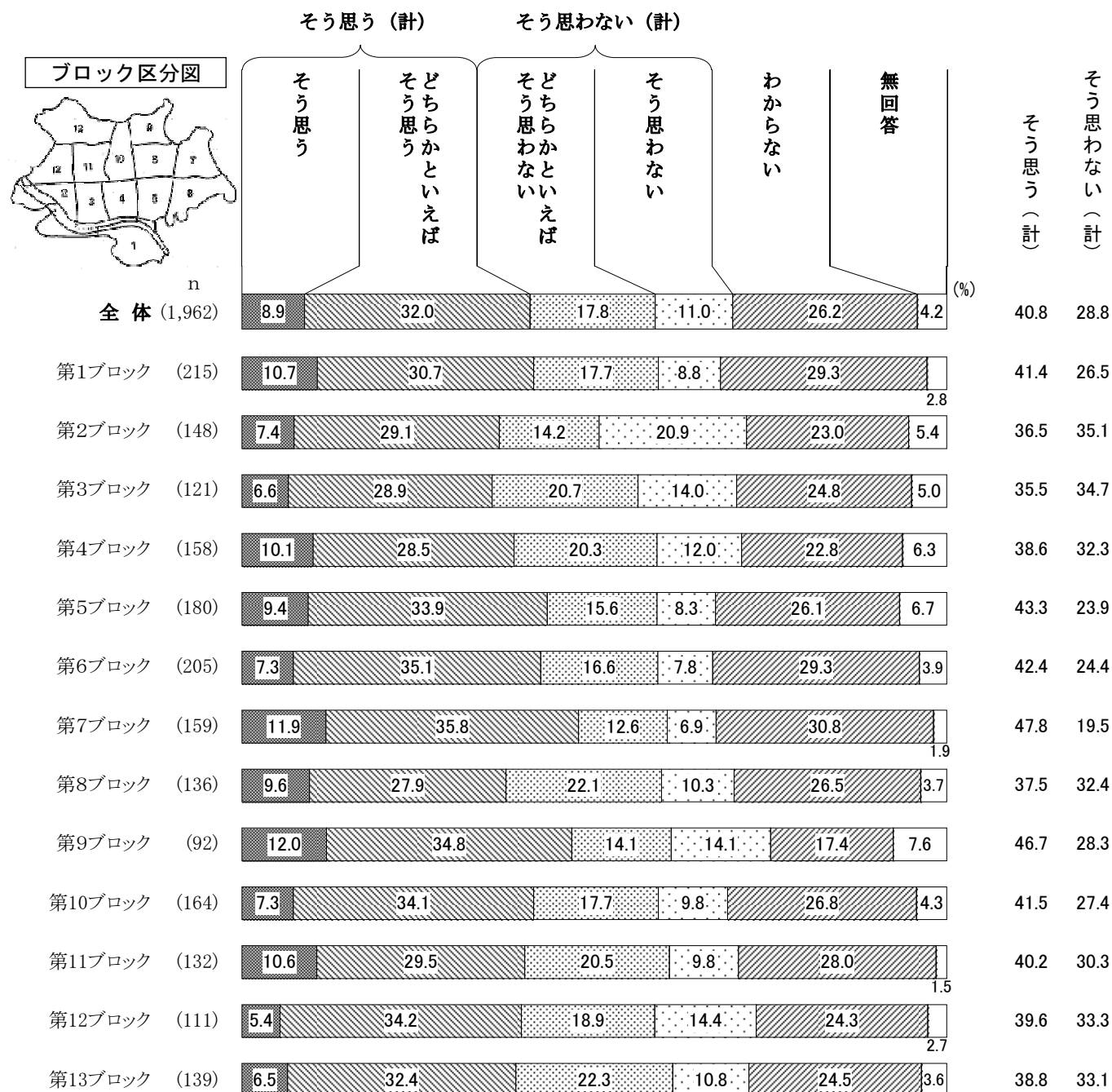


第3章 調査結果の分析

〈地域の施設は、高齢者や障がいのある方なども利用しやすいよう配慮されている〉について
 【そう思う】は第7ブロックが47.8%で最も高く、次いで第9ブロックが46.7%となっている。
 【そう思わない】は第2ブロックで最も高くなっている。

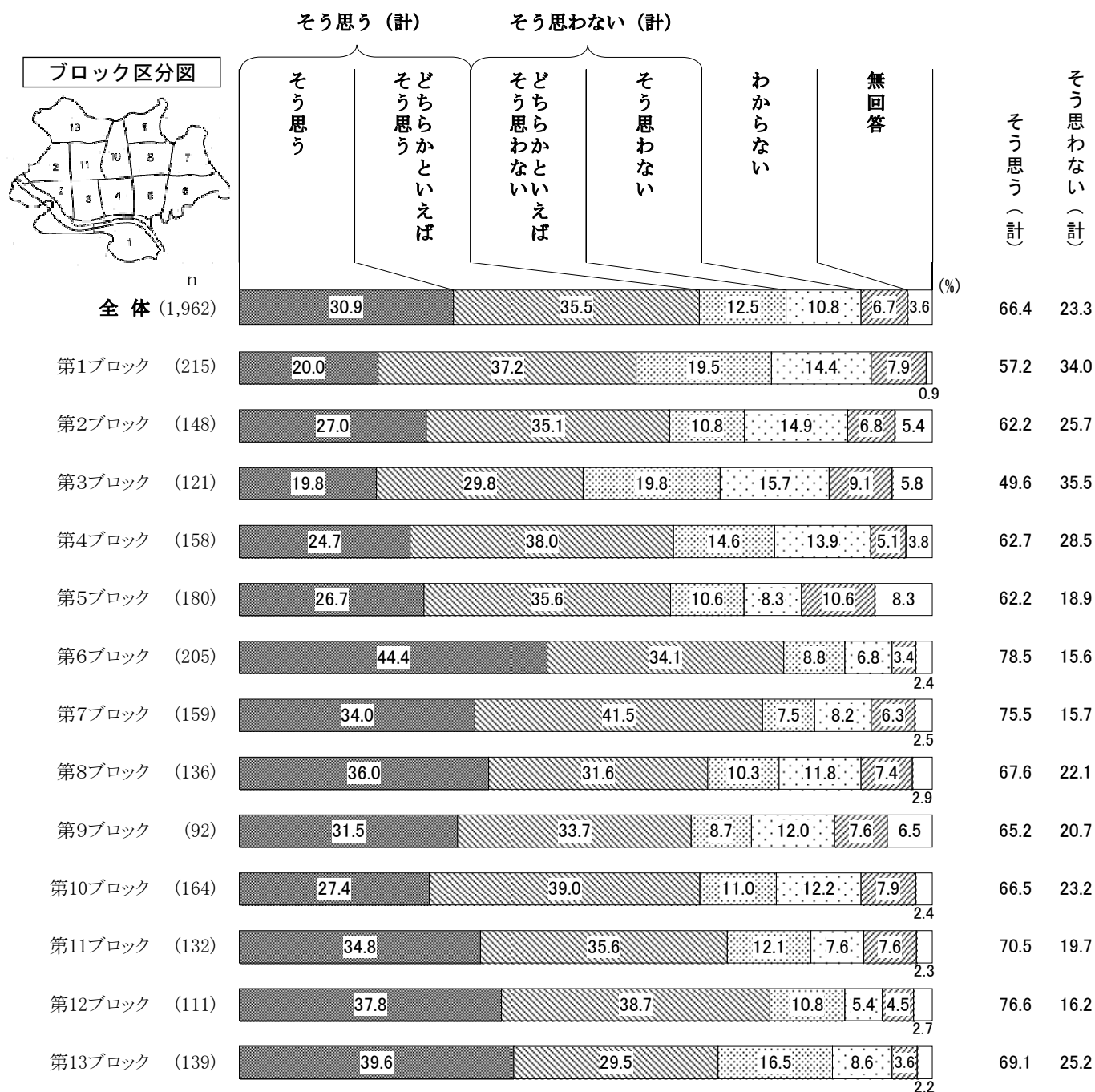
図1-1-2-③ 地域ブロック別／居住地域の評価

／地域の施設は、高齢者や障がいのある方なども利用しやすいよう配慮されている



〈利用しやすい公園がある〉について【そう思う】は第6ブロックが78.5%で最も高く、以下第12ブロック（76.6%）、第7ブロック（75.5%）の順となっている。【そう思わない】は第3ブロックで最も高くなっている

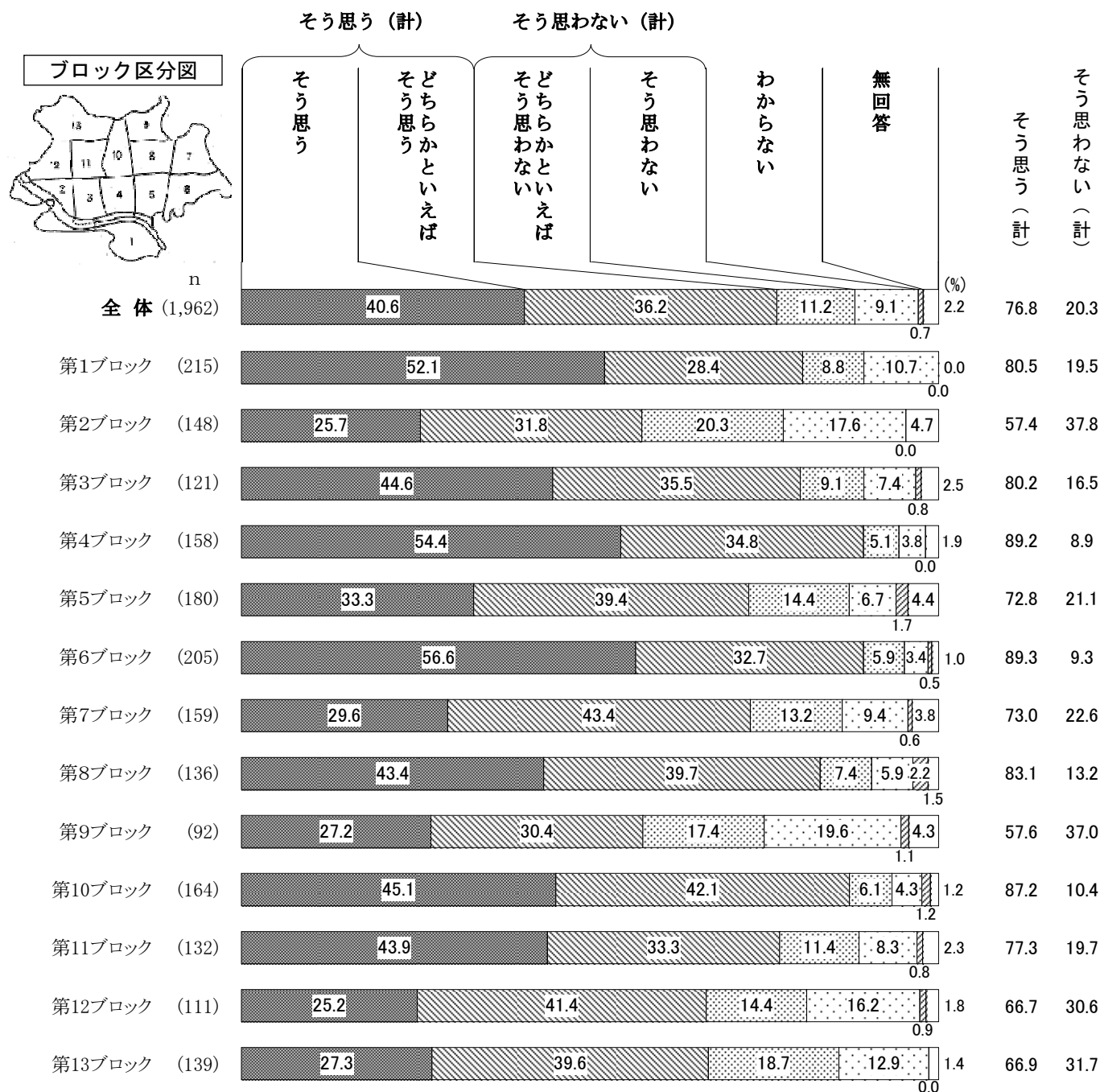
図1-1-2-④ 地域ブロック別／居住地域の評価／利用しやすい公園がある



第3章 調査結果の分析

〈普段の買い物が便利である〉について【そう思う】は、第4ブロック、第6ブロック、第10ブロックが、それぞれ89.2%、89.3%、87.2%と9割近くを占めて高くなっている。【そう思わない】は第2ブロックと第9ブロックで3割半ばを超え、高くなっている

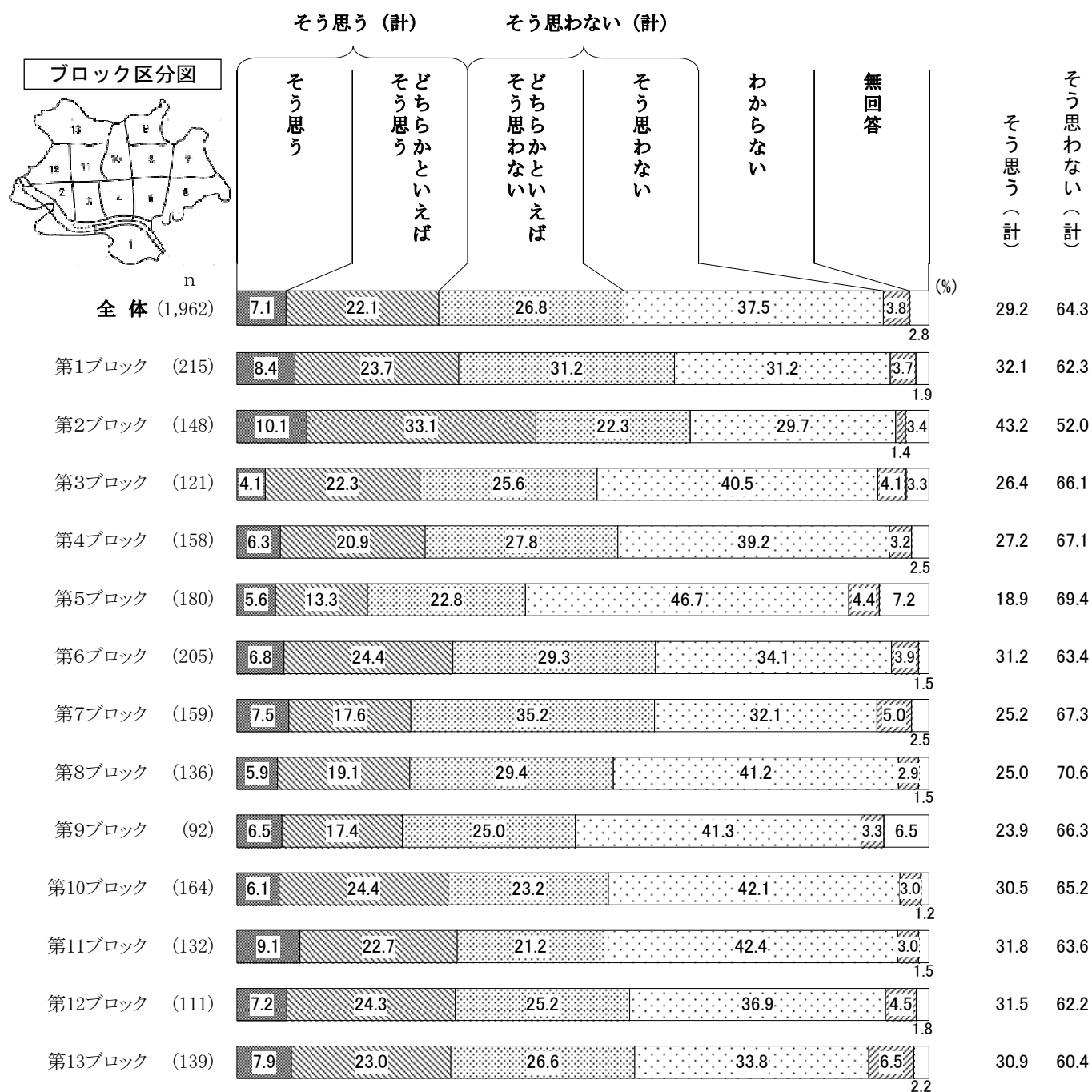
図1-1-2-⑤ 地域ブロック別／居住地域の評価／普段の買い物が便利である



〈自転車、歩行者は交通ルール、交通マナーをよく守っている〉について【そう思わない】は第4ブロック（67.1%）、第5ブロック（69.4%）、第7ブロック（67.3%）、第8ブロック（70.6%）で7割前後と高くなっている。【そう思う】は第2ブロックで4割を超え、高くなっている。

図1-1-2-⑥ 地域ブロック別／居住地域の評価

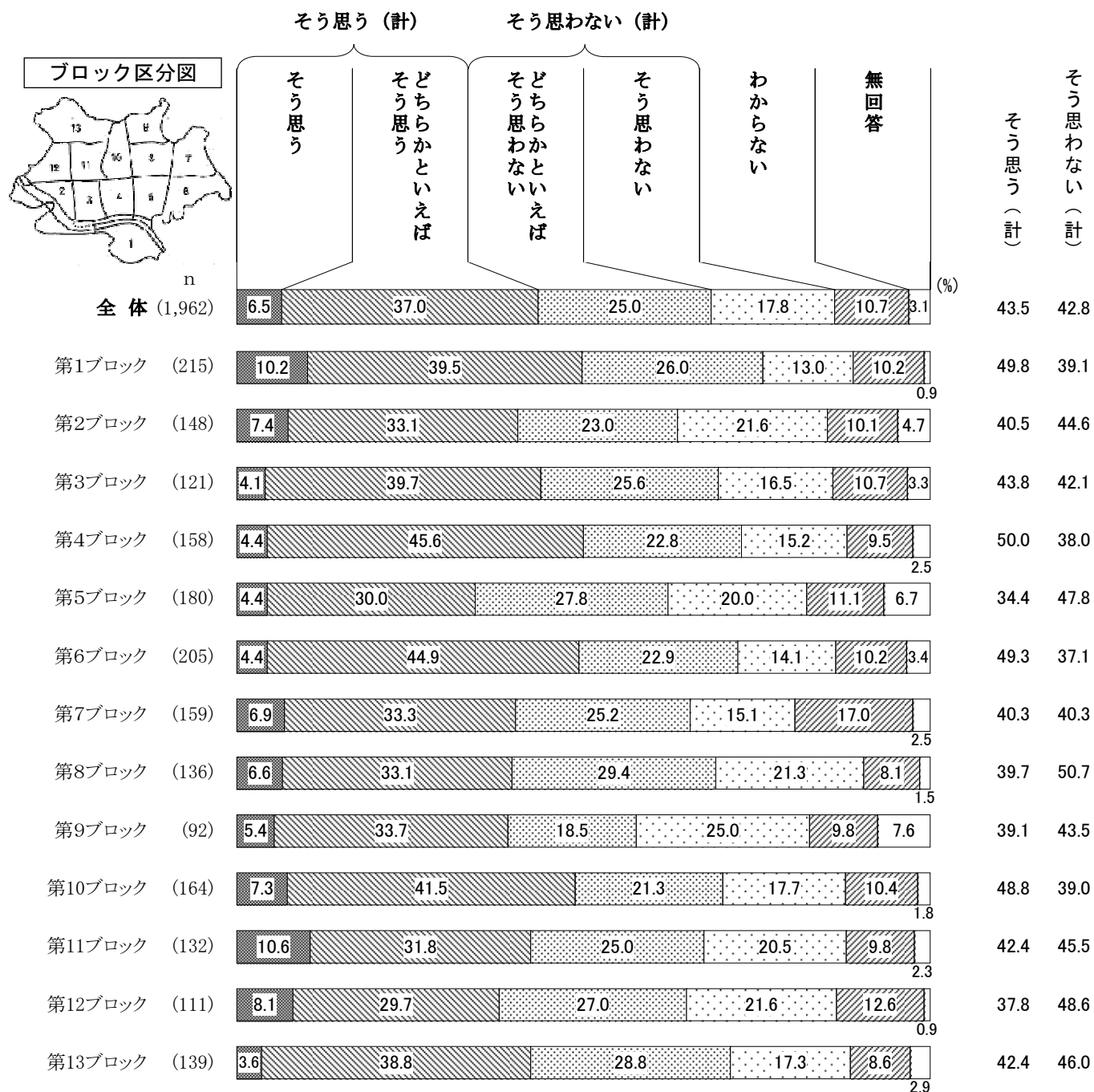
／自転車、歩行者は交通ルール、交通マナーをよく守っている



第3章 調査結果の分析

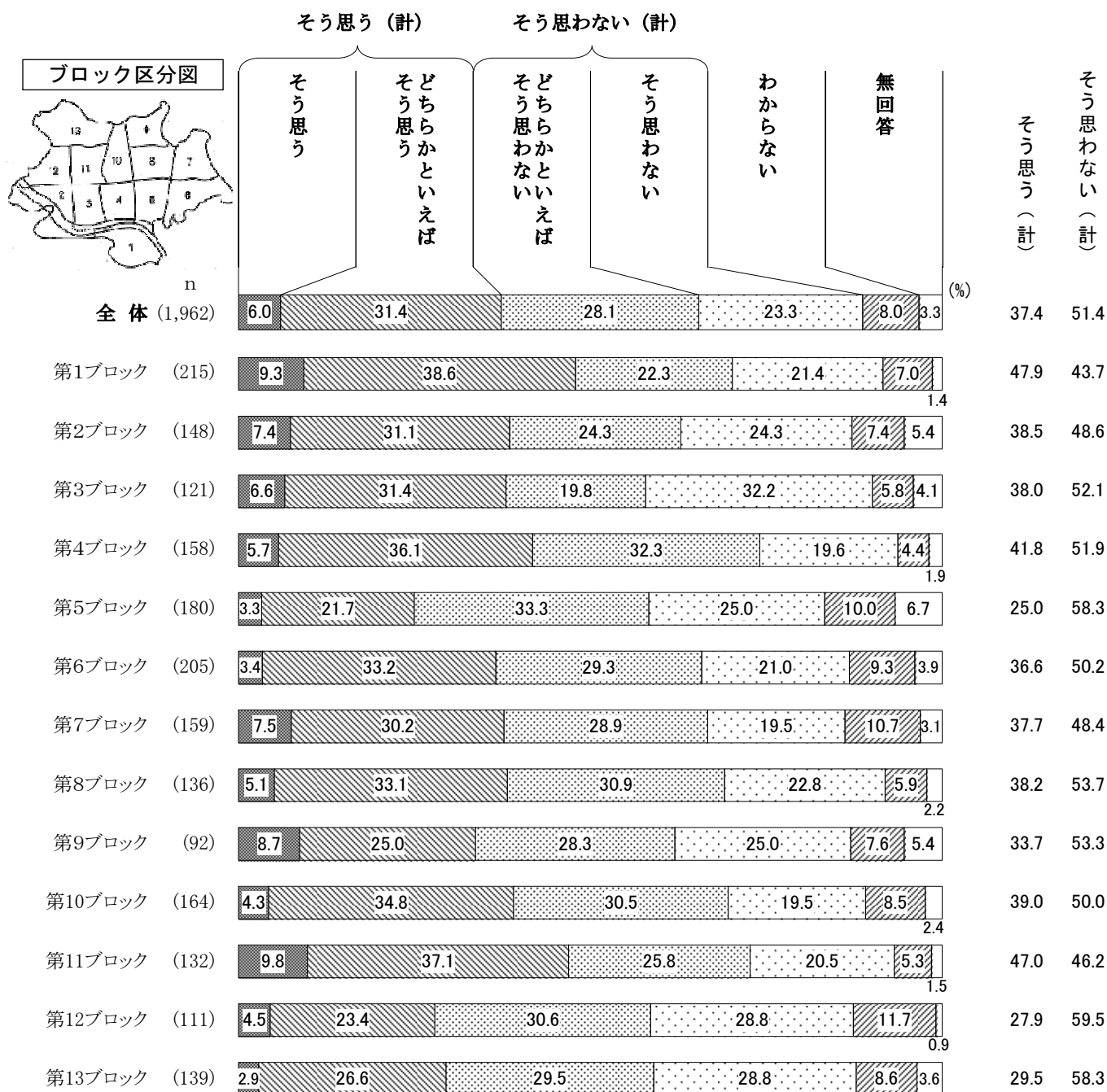
〈快適で安全なまちづくりが進められている〉について、【そう思う】は第1ブロック (49.8%)、第4ブロック (50.0%)、第6ブロック (49.3%)、第10ブロック (48.8%) で5割前後と高くなっている。【そう思わない】は第8ブロックで5割を超え高くなっている。

図1-1-2-⑦ 地域ブロック別／居住地域の評価／快適で安全なまちづくりが進められている



〈景観・街並みが魅力的になってきている〉について、【そう思わない】は第5ブロック（58.3%）、第12ブロック（59.5%）、第13ブロック（58.3%）で、6割近くと高くなっている。【そう思う】は第1ブロックと第11ブロックで4割半ばを超え高くなっている。

図1-1-2-⑧ 地域ブロック別／居住地域の評価／景観・街並みが魅力的になってきている

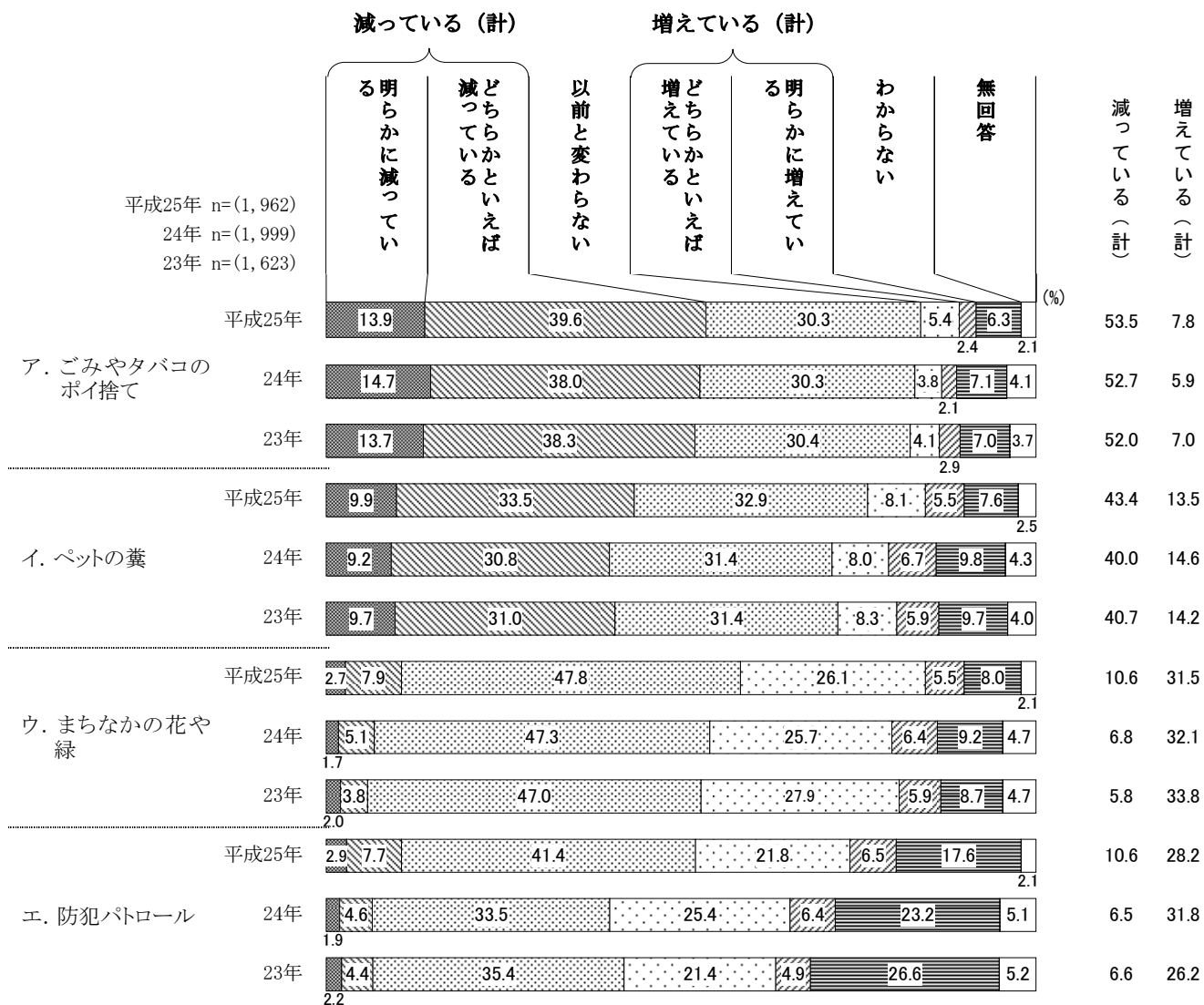


(2) 居住地域評価の経年比較

■ 〈ごみやタバコのポイ捨て〉は、半数の人が以前より【減っている】と感じている

問2 あなたのお住まいの地域についてうかがいます。以下のア～エの項目について、現在は以前と比べてどのようにお感じになっていますか。(〇はそれぞれ1つずつ)

図1-2-1 経年比較／居住地域評価の経年比較



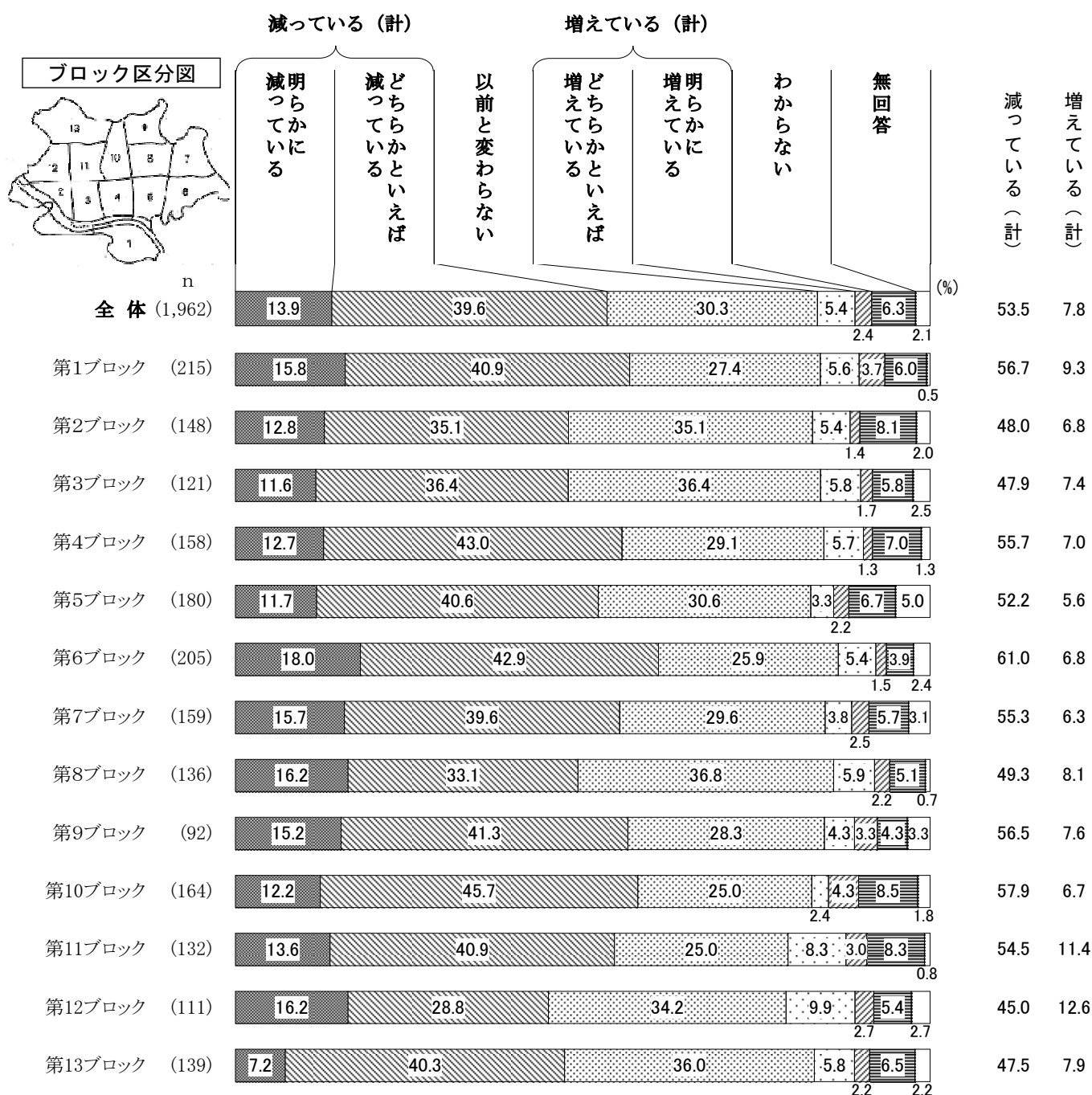
お住まいの地域の状況について、「明らかに減っている」と「どちらかといえば減っている」を合わせた【減っている】を高い順にみると、〈ごみやタバコのポイ捨て〉が53.5%で最も高く、次いで〈ペットの糞〉の43.4%となっている。一方、「明らかに増えている」と「どちらかといえば増えている」を合わせた【増えている】が、〈まちなかの花や緑〉が31.5%、〈防犯パトロール〉が28.2%と高くなっている。

経年で比較すると、〈ペットの糞〉〈まちなかの花や緑〉〈防犯パトロール〉は、【減っている】が前年より、それぞれ3.4、3.8、4.1ポイント上昇している。

各項目について、地域ブロック別でみた。

〈ごみやタバコのポイ捨て〉について、【減っている】は第6ブロックで61.0%と最も高く、以下第10ブロック（57.9%）、第1ブロック（56.7%）の順となっている。【増えている】は第12ブロック（12.6%）で最も高くなっている。

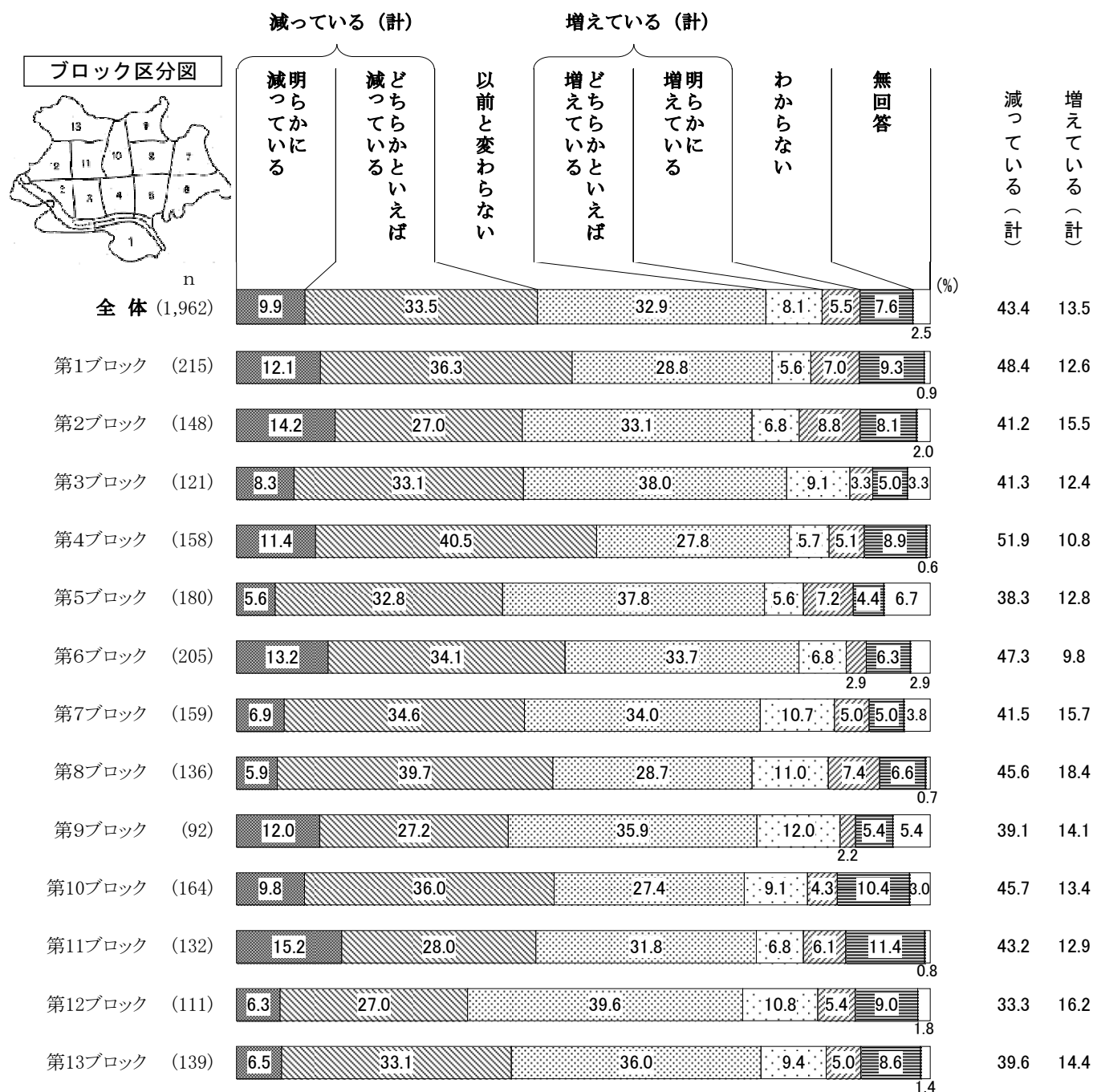
図1-2-2-① 地域ブロック別／居住地域評価の以前比較／ごみやタバコのポイ捨て



第3章 調査結果の分析

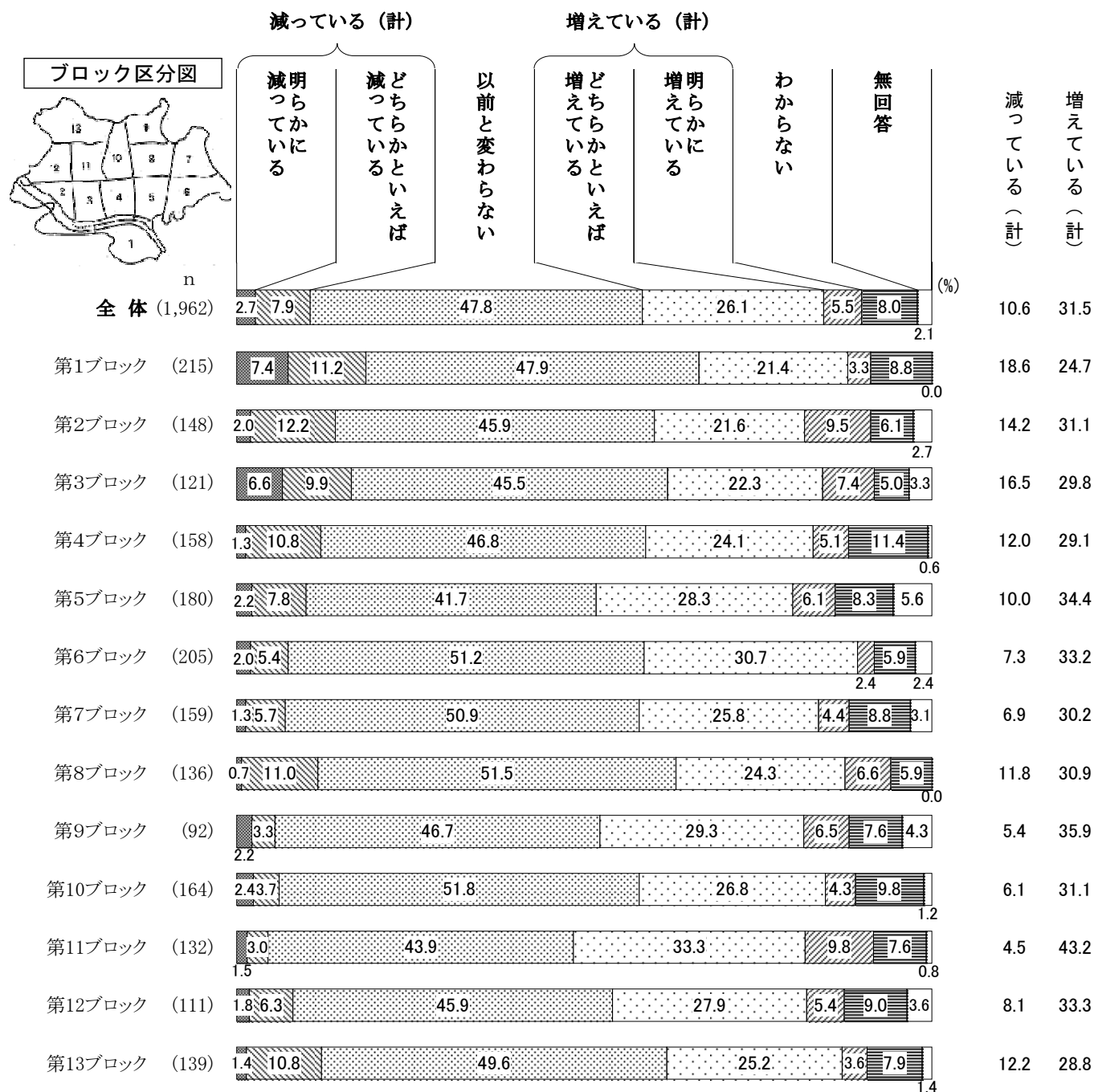
〈ペットの糞〉について、【減っている】は第4ブロックで51.9%と最も高く、以下第1ブロック（48.4%）、第6ブロック（47.3%）の順となっている。【増えている】は第8ブロック（18.4%）で最も高くなっている。

図1-2-2-② 地域ブロック別／居住地域評価の以前比較／ペットの糞



〈まちなかの花や緑〉について、【増えている】は第11ブロックで43.2%と最も高く、以下第9ブロック（35.9%）、第5ブロック（34.4%）の順となっている。【減っている】は第1ブロック（18.6%）で最も高くなっている。

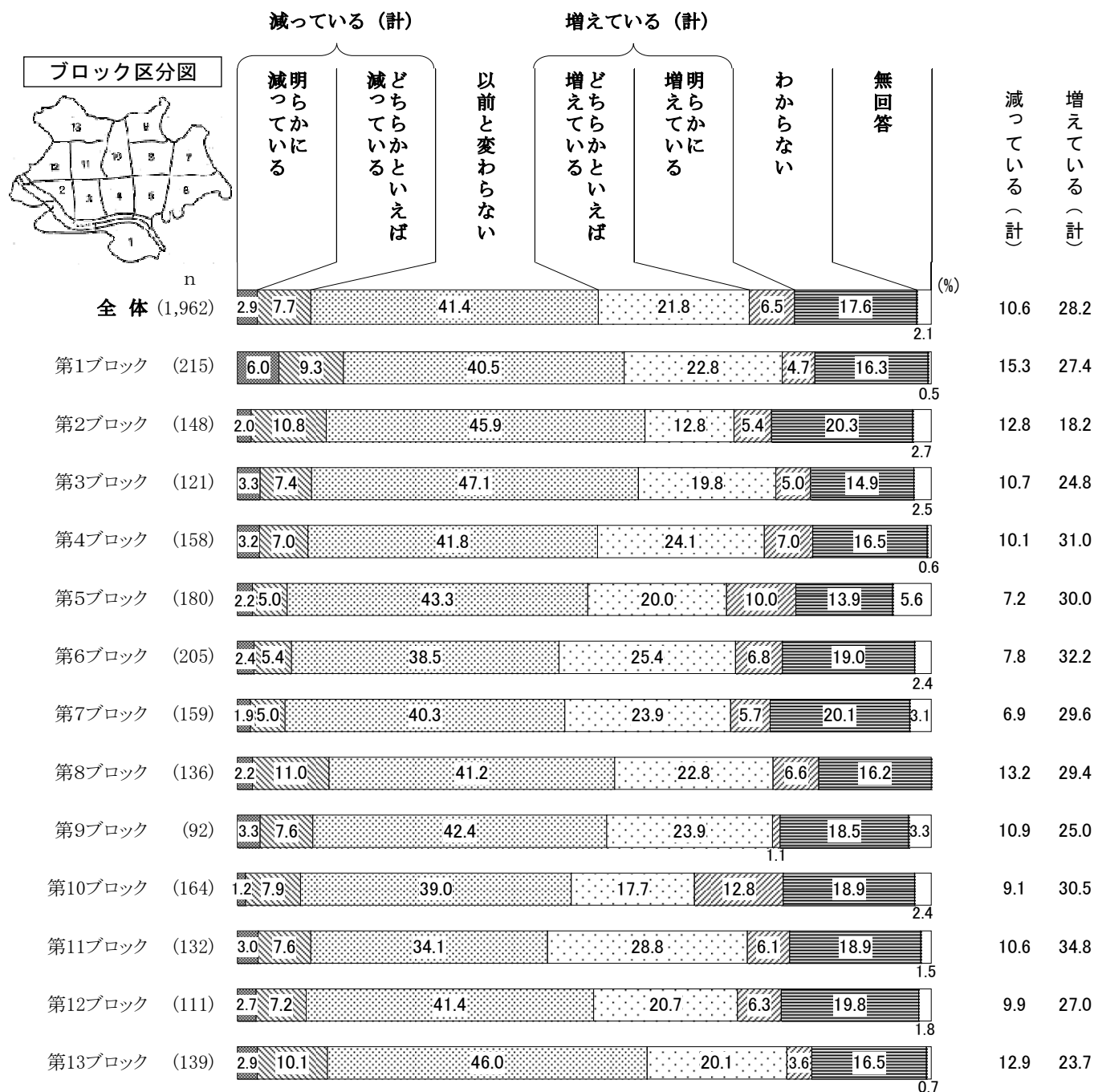
図1-2-2-③ 地域ブロック別／居住地域評価の以前比較／まちなかの花や緑



第3章 調査結果の分析

〈防犯パトロール〉について、【増えている】は第11ブロックで34.8%と最も高く、以下第6ブロック（32.2%）、第4ブロック（31.0%）の順となっている。【減っている】は第1ブロック（15.3%）で最も高くなっている。

図1-2-2-④ 地域ブロック別／居住地域評価の以前比較／防犯パトロール

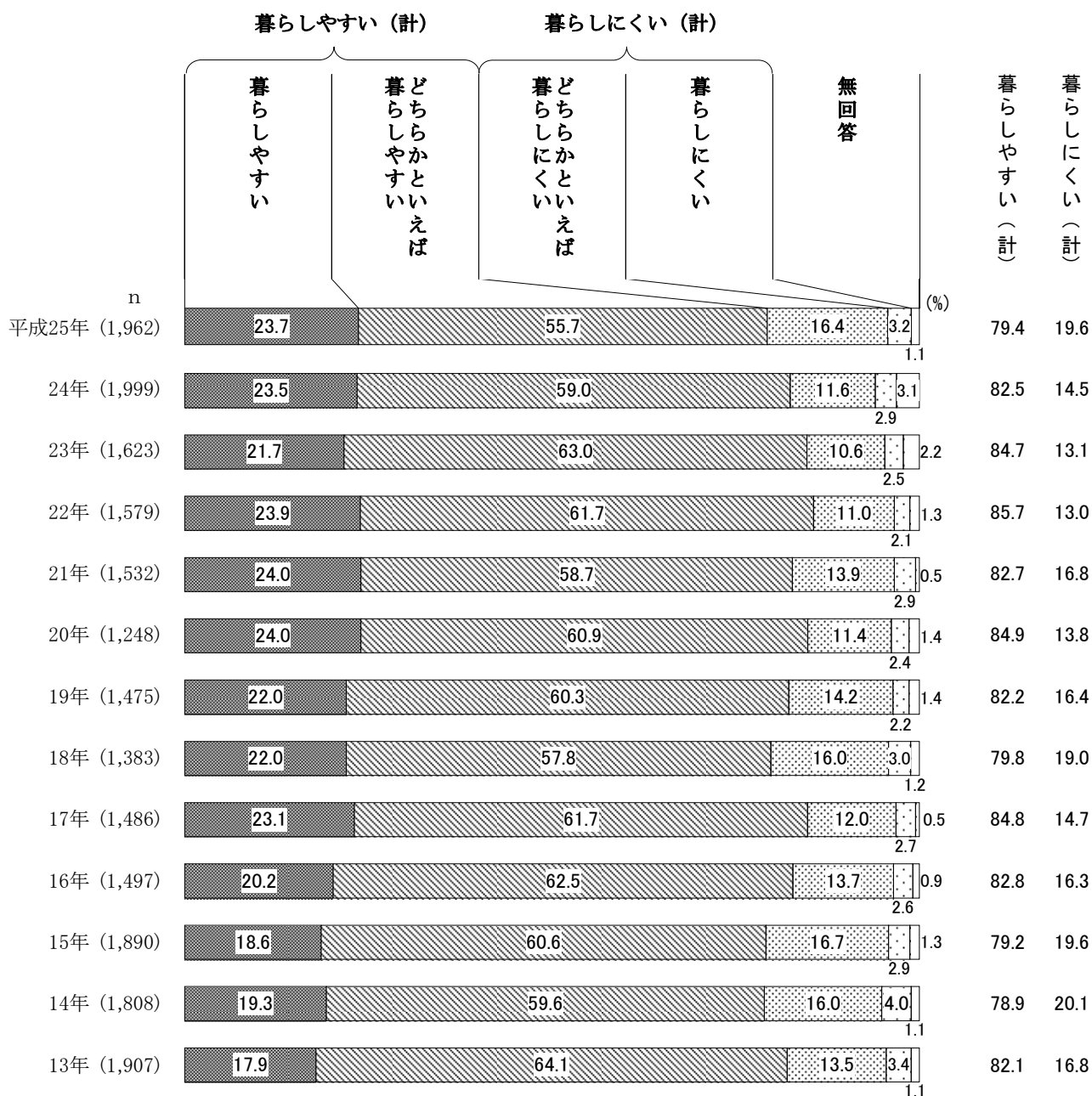


(3) 地域の暮らしやすさ

■ 【暮らしやすい】は、約8割を維持しているものの除々に低下

問3 問1、問2を踏まえてお聞きします。あなたは、あなたのお住まいの地域について、暮らしやすいと感じますか。(〇は1つだけ)

図1-3-1 経年比較／地域の暮らしやすさ

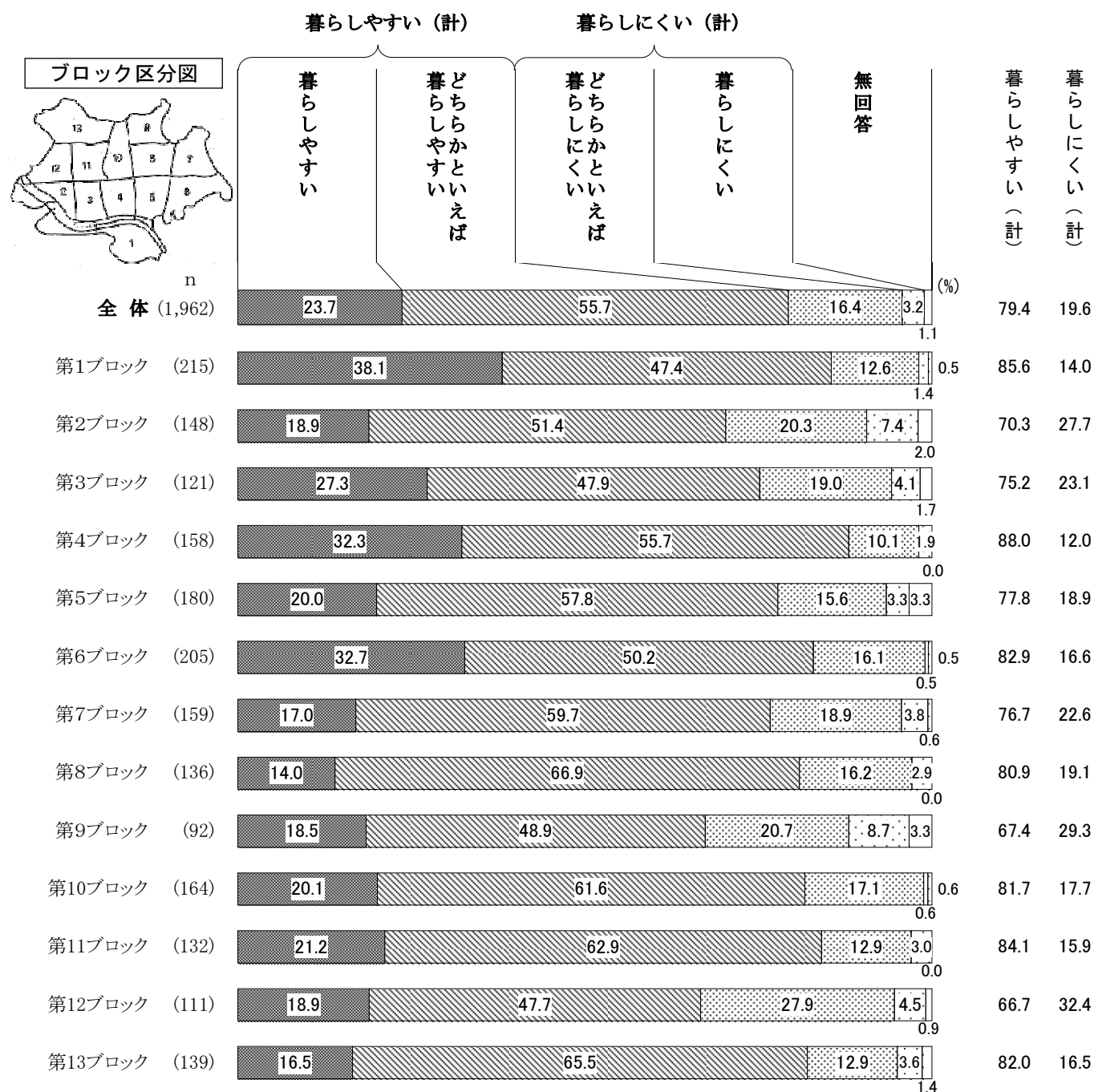


暮らしやすさを経年で比較すると、「暮らしやすい」と「どちらかといえば暮らしやすい」を合わせた【暮らしやすい】は、平成22年の85.7%から微減傾向にあり、今回の調査では79.4%となっている。一方、「どちらかといえば暮らしにくい」と「暮らしにくい」を合わせた【暮らしにくい】は、平成22年以降、微増傾向にあり、今回の調査では19.6%となっている。

第3章 調査結果の分析

地域ブロック別でみると、【暮らしやすい】は、第4ブロックで88.0%と最も高く、以下第1ブロック（85.6%）、第11ブロック（84.1%）の順となっている。一方、第2ブロック、第9ブロック、第12ブロックでは、【暮らしにくい】が、それぞれ、27.7%、29.3%、32.4%と他のブロックより高くなっている。

図1-3-2 地域ブロック別／地域の暮らしやすさ

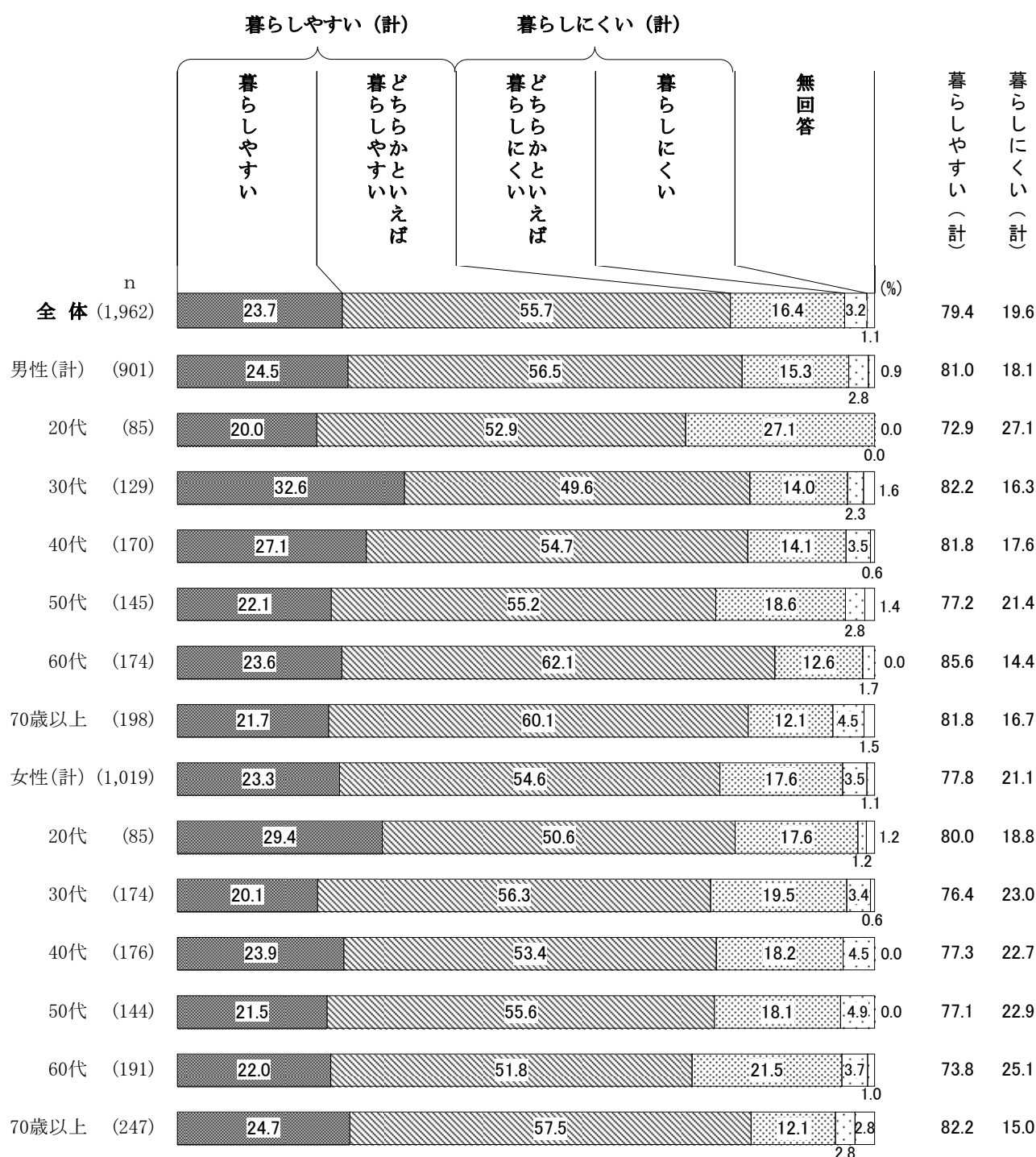


性別でみると、【暮らしやすい】は、男性81.0%、女性77.8%と大きな差はみられない。

性・年代別でみると、男性では、30代、40代、60代、70歳以上で【暮らしやすい】が8割を超えているが、20代では72.9%とやや低く、【暮らしにくい】が27.1%と全年代中で最も高くなっている。

女性では、20代、70歳以上で【暮らしやすい】が8割を超えている。また、【暮らしにくい】は、女性の60代で25.1%と高くなっている。

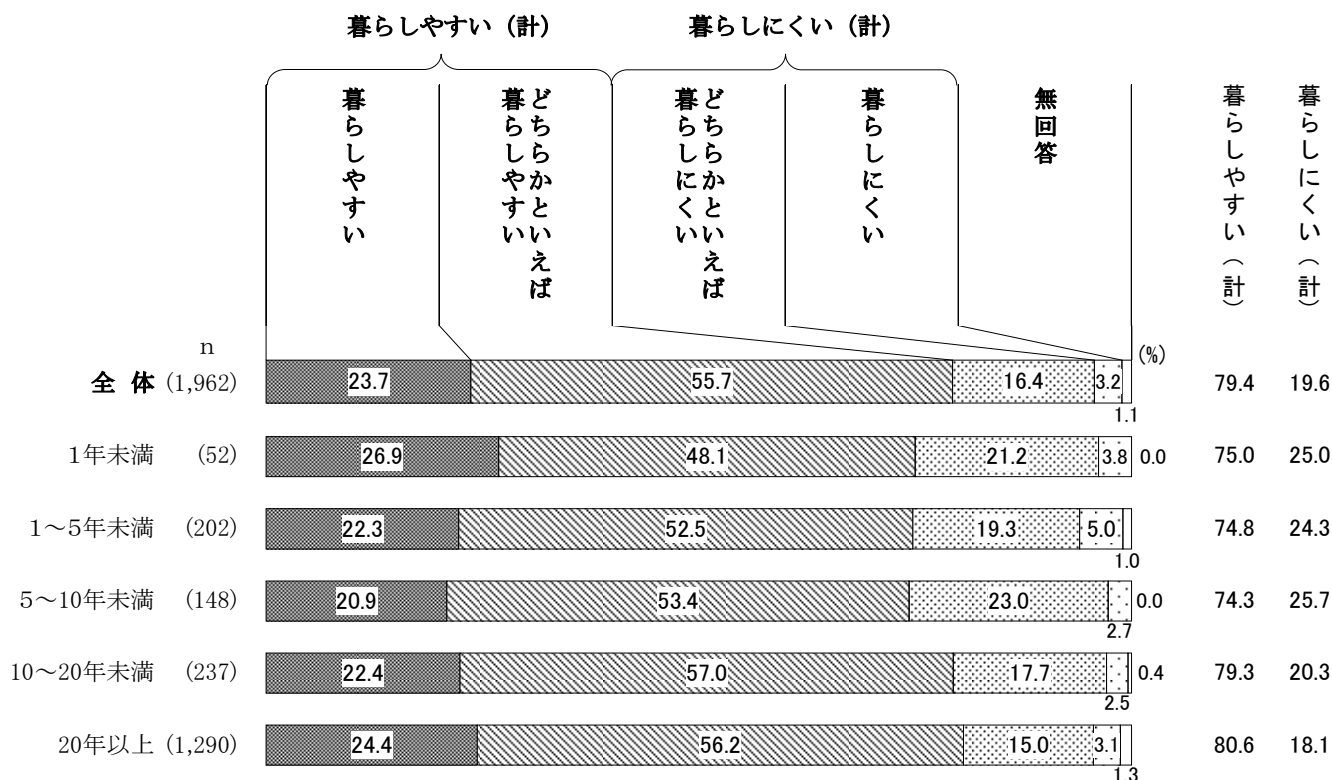
図1-3-3 性別、性・年代別／地域の暮らしやすさ



第3章 調査結果の分析

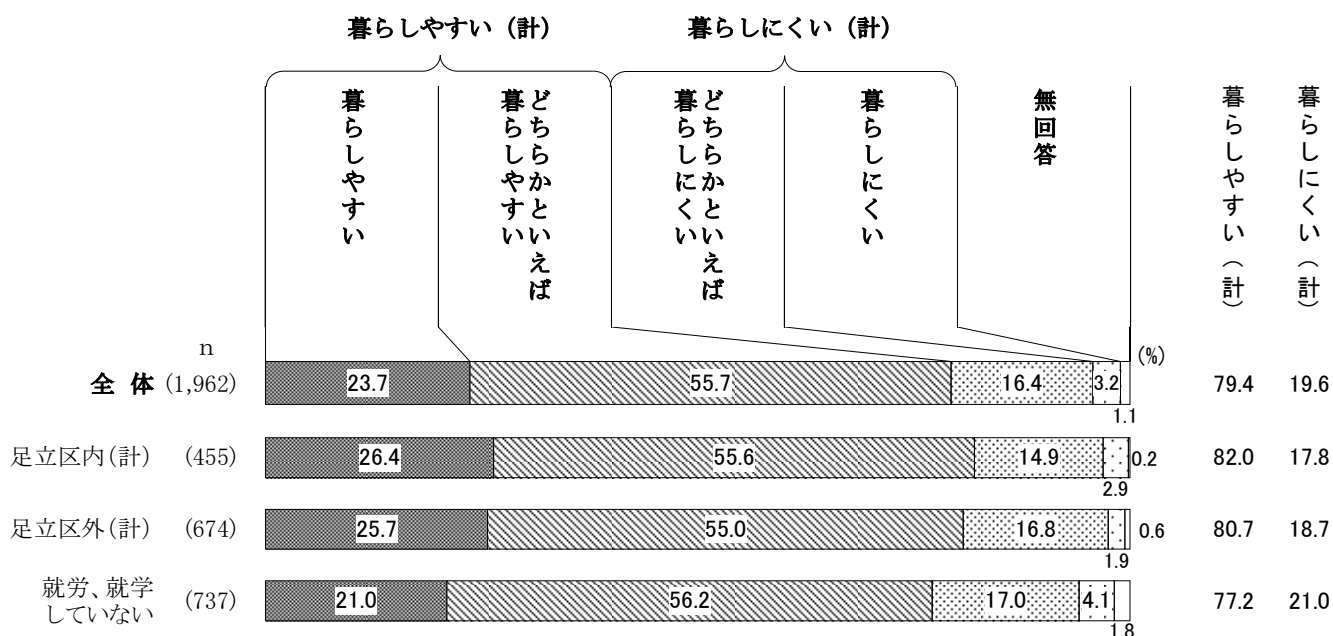
居住年数別でみると、〈10年未満〉では【暮らしやすい】が7割台半ばとなっているのに対して、〈10年以上〉では、【暮らしやすい】が8割前後となっている。

図1-3-4 居住年数別／地域の暮らしやすさ



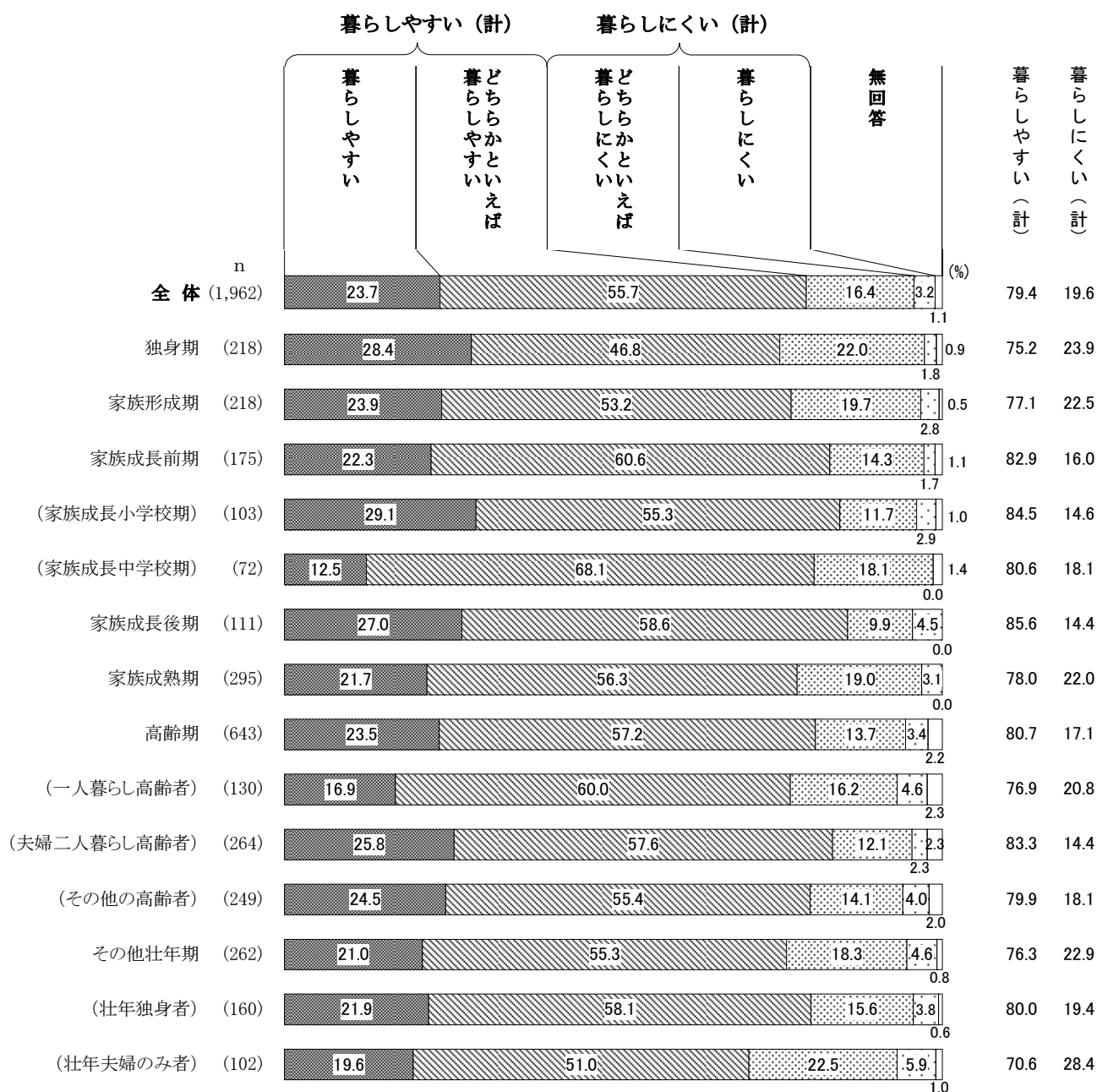
就労・就学場所別にみると、大きな差はみられない。

図1-3-5 就労・就学場所別／地域の暮らしやすさ



ライフステージ別でみると、家族成長小学校期、家族成長後期で、【暮らしやすい】が、それぞれ84.5%、85.6%と高くなっている。

図1-3-6 ライフステージ別／地域の暮らしやすさ

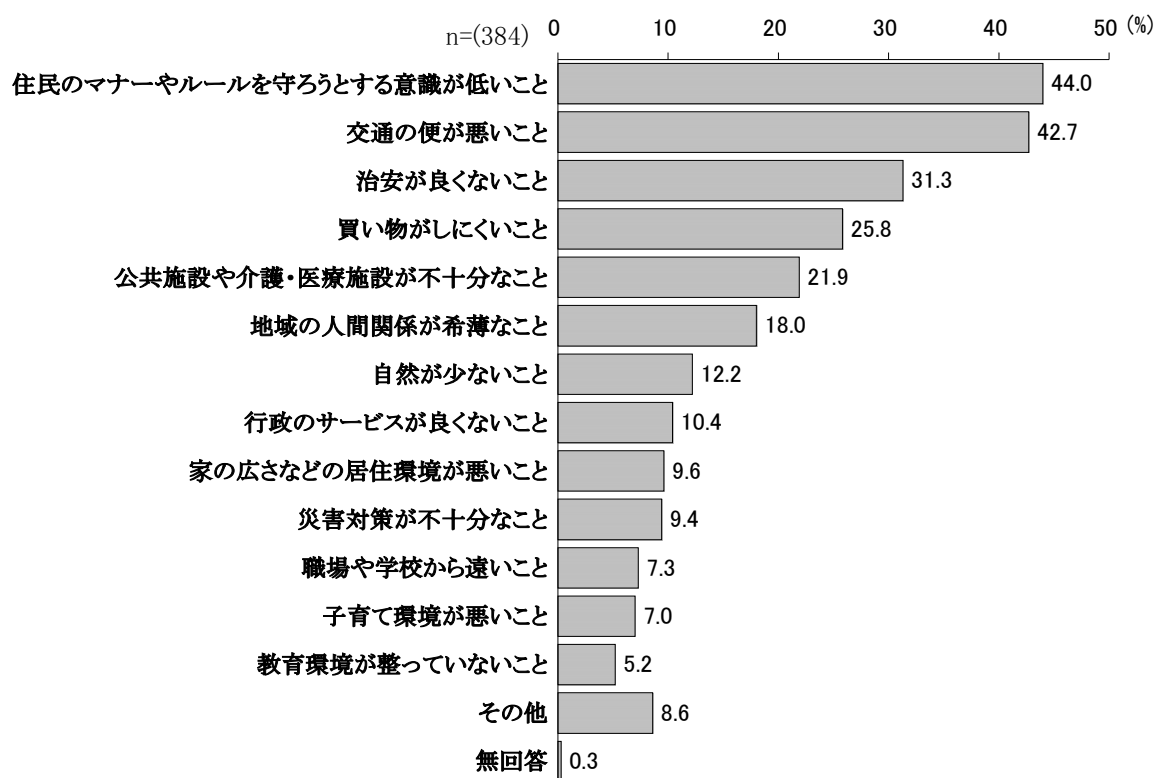


(4) 特に暮らしにくいと感じること

■ “マナーやルールへの意識の低さ” “交通の便の悪さ” が4割台

問3で「3. どちらかといえば暮らしにくい」、または「4. 暮らしにくい」とお答えの方に
問3-1 特に暮らしにくいと感じることは何ですか。(〇は3つまで)

図1-4-1 特に暮らしにくいと感じること



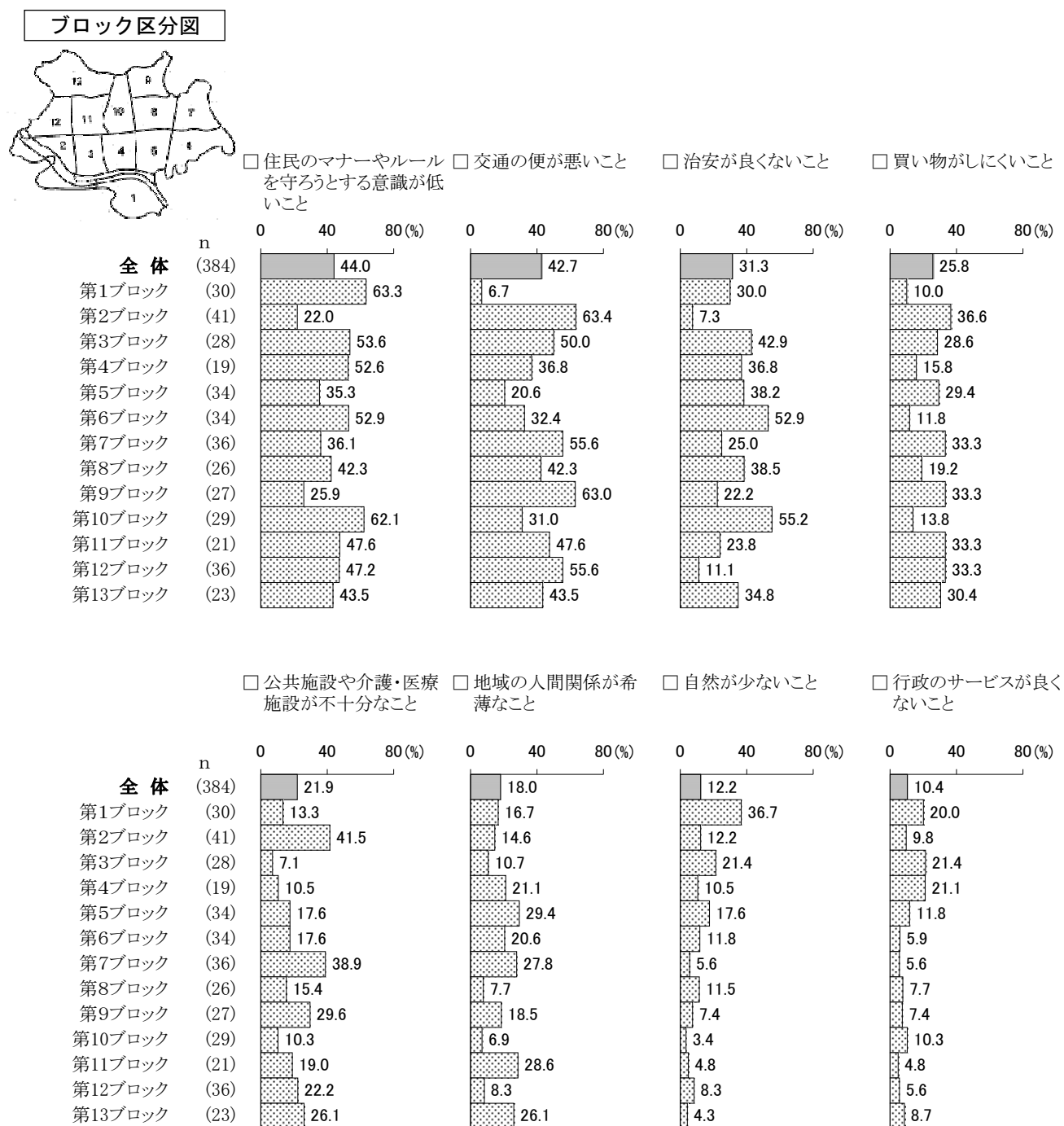
【暮らしにくい】という人に、その理由を聞いたところ、「住民のマナーやルールを守ろうとする意識が低いこと」(44.0%)と「交通の便が悪いこと」(42.7%)の2項目が、いずれも4割を超えて、とくに高くなっている。

また、「治安が良くないこと」も31.3%と3割を超えている。

地域ブロック別でみると、「住民のマナーやルールを守ろうとする意識が低いこと」については、第1ブロック、第10ブロックで、それぞれ63.3%、62.1%と高くなっている。「交通の便が悪いこと」については、第2ブロック、第9ブロックで、それぞれ63.4%、63.0%と他のブロックより高くなっている。

また、「治安が良くないこと」については、第6ブロック、第10ブロックで、それぞれ52.9%、55.2%と、いずれも5割を超えている。「買い物がしにくいこと」は、第2ブロック、第7ブロックで4割前後を占めて、他のブロックより高くなっている。

図1-4-2 地域ブロック別／特に暮らしにくいと感じること／上位8項目



第3章 調査結果の分析

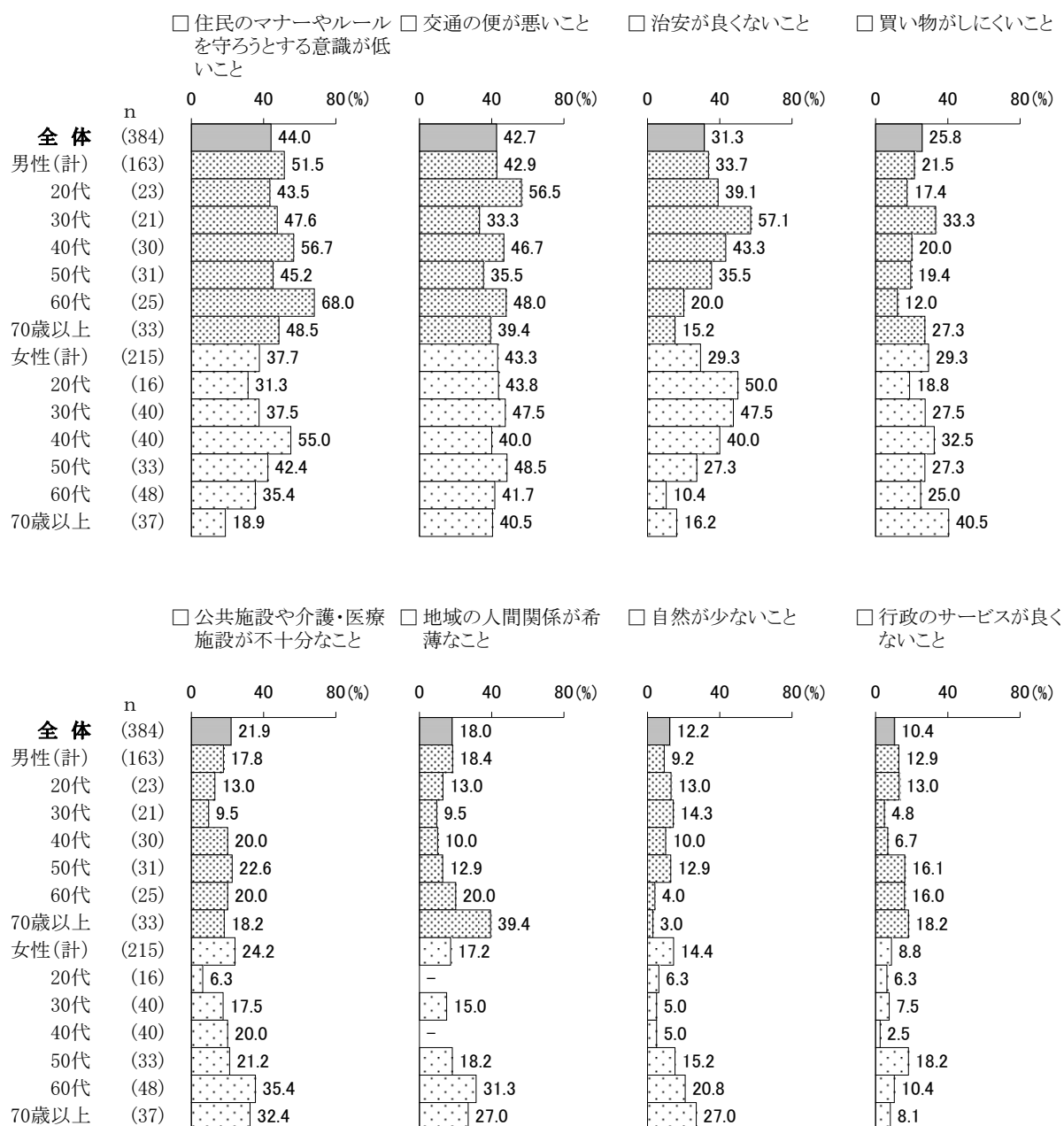
性別でみると、男性では「住民のマナーやルールを守ろうとする意識が低いこと」が51.5%と、女性（37.7%）より高くなっている。一方、女性では「買い物がしにくいこと」が29.3%と、男性（21.5%）を上回っている。

性・年代別でみると、男性では、「住民のマナーやルールを守ろうとする意識が低いこと」について、60代で68.0%と高く、「交通の便が悪いこと」については20代で56.5%と高くなっている。

また、男性の30代では「治安が良くないこと」が57.1%と他の年代より高くなっている。

女性では、「住民のマナーやルールを守ろうとする意識が低いこと」について、40代で55.0%と高くなっている。また、「治安が良くないこと」については、若い年代ほど数値が高い傾向にあり、30代では47.5%、20代では50.0%となっている。

図1-4-3 性別、性・年代別／特に暮らしにくいと感じること／上位8項目

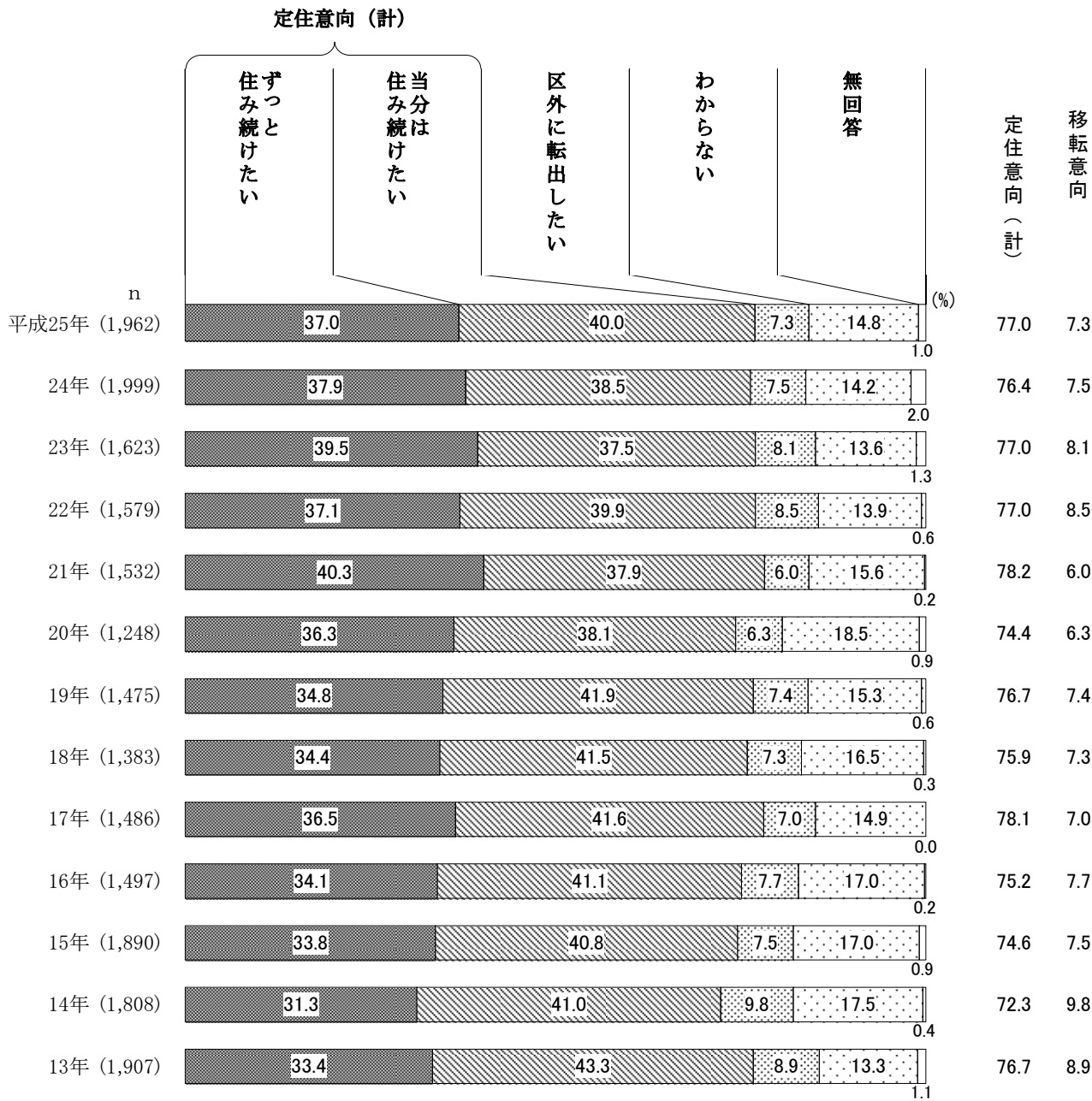


(5) 定住意向

■ 【定住意向】をもっている人は7割台半ば

問4 あなたは、足立区に今後も住み続けたいと思いますか。(○は1つだけ)

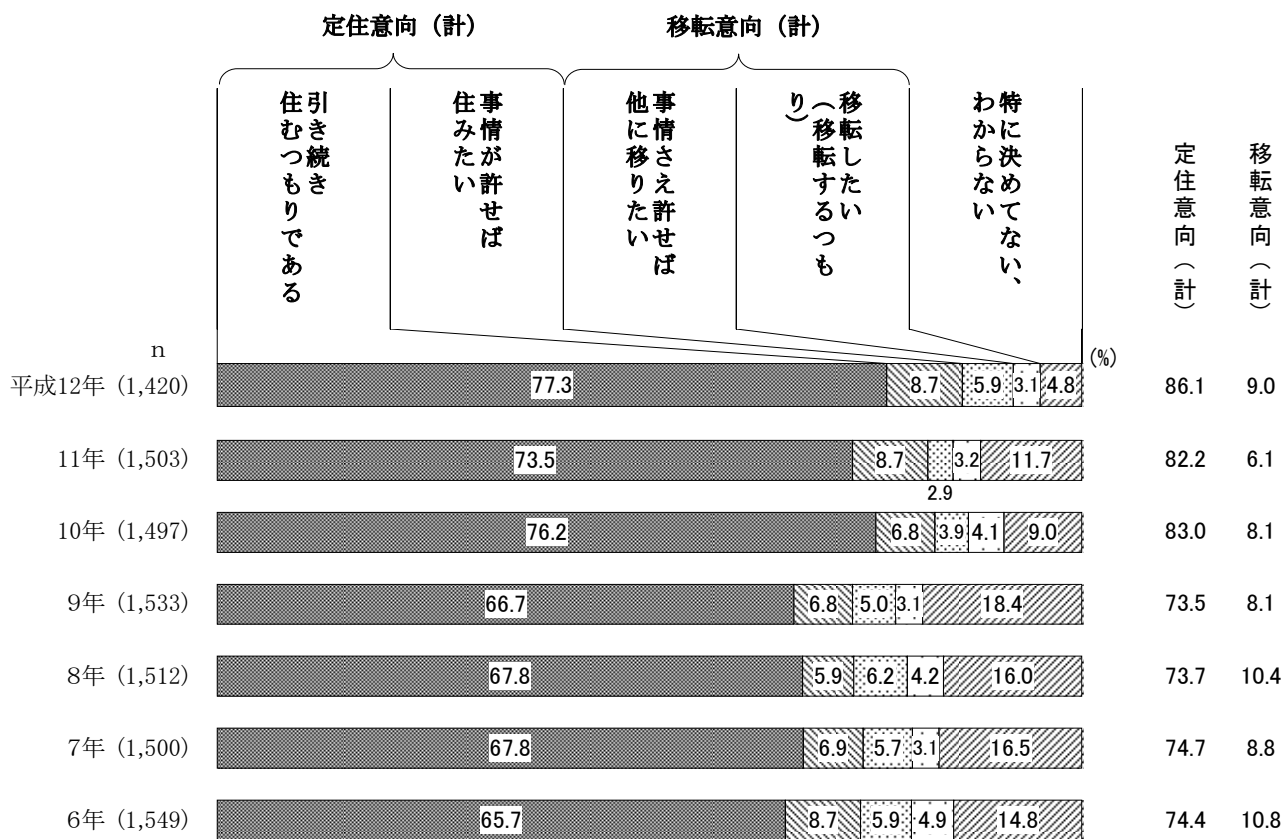
図1-5-1 経年比較／定住意向



足立区への定住意向を経年でみると、今回調査では、「ずっと住みたい」と「当分は住み続けたい」を合わせた【定住意向】は77.0%となっており、ここ数年大きな変化はみられない。

参考／定住・移転意向の推移

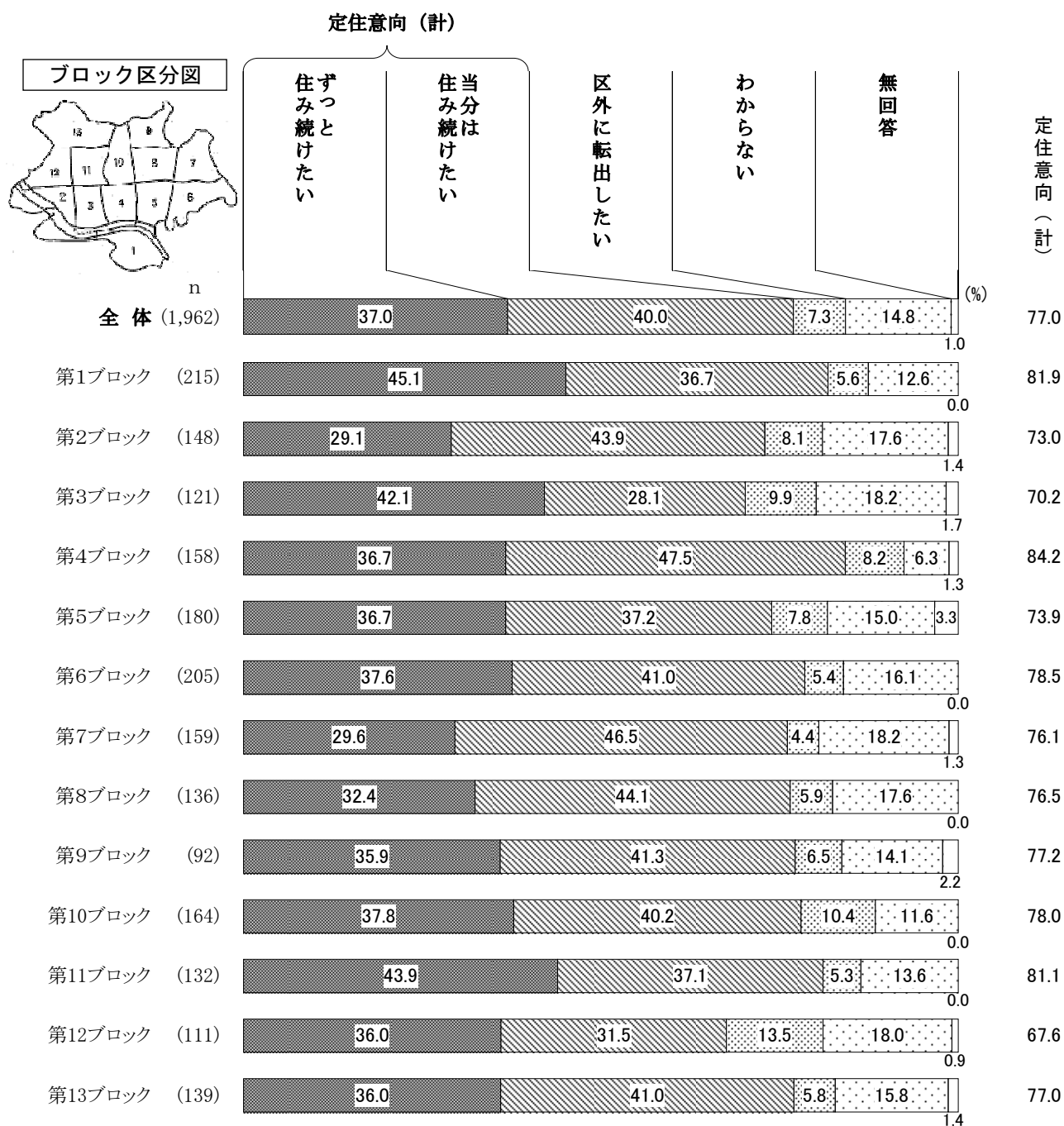
問 あなたは、足立区に今後も住みたいと思いますか。この中から1つにお答えください
(○は1つ)



※ 平成12年までと平成13年以降では、調査方法（平成12年までは訪問面接法、平成13年以降は郵送配布郵送回収法）、質問文、選択肢が異なるため、結果を単純に比較することはできない。

地域ブロック別でみると、【定住意向】は、第4ブロックで84.2%と最も高く、以下第1ブロック（81.9%）、第11ブロック（81.1%）の順となっている。

図1-5-2 地域ブロック別／定住意向



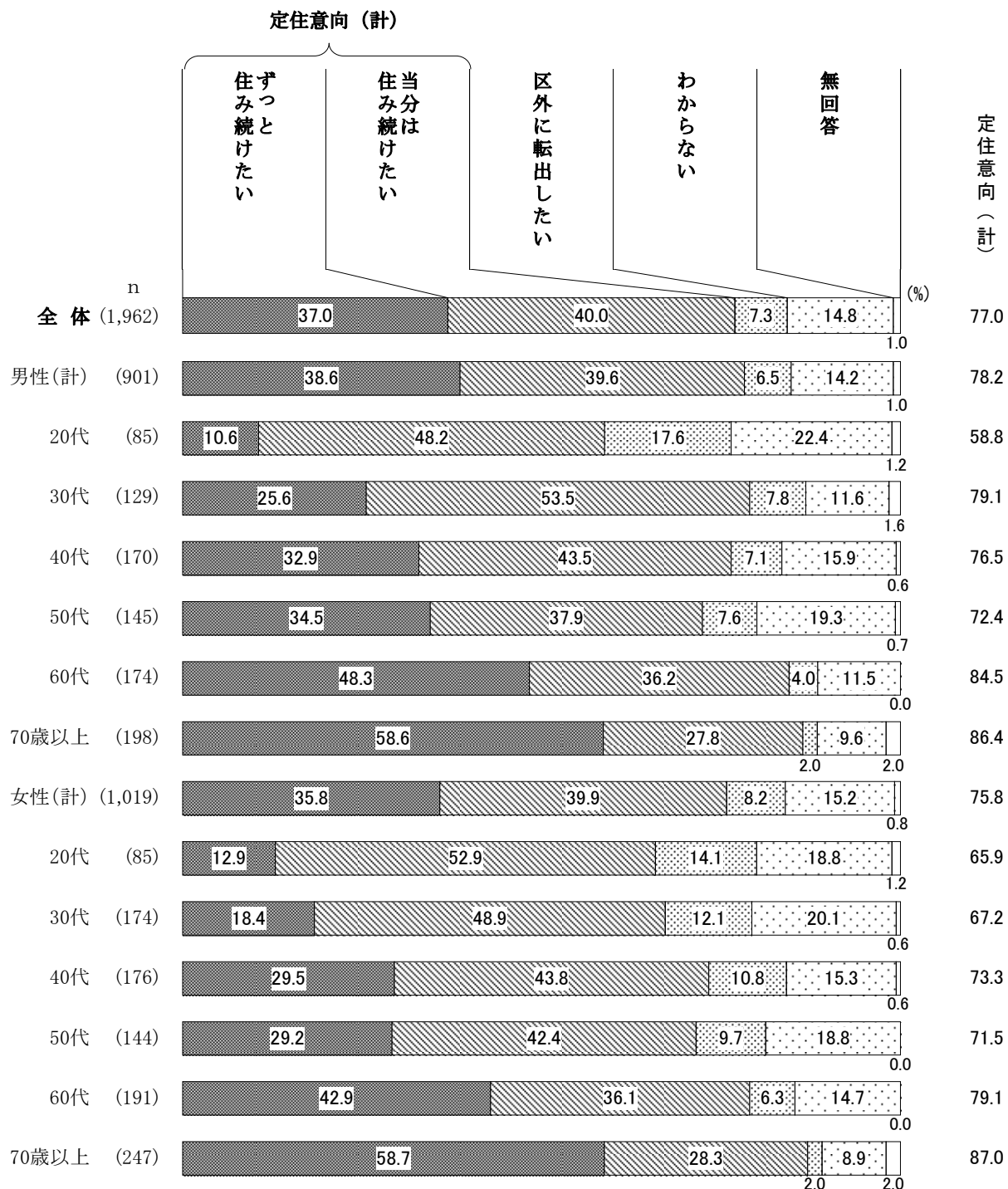
第3章 調査結果の分析

性別でみると、【定住意向】は、男性78.2%、女性75.8%となっている。

性・年代別でみると、男性20代で【定住意向】は58.8%と最も低く、60代、70歳以上では、それぞれ84.5%、86.4%と8割を超え高くなっている。

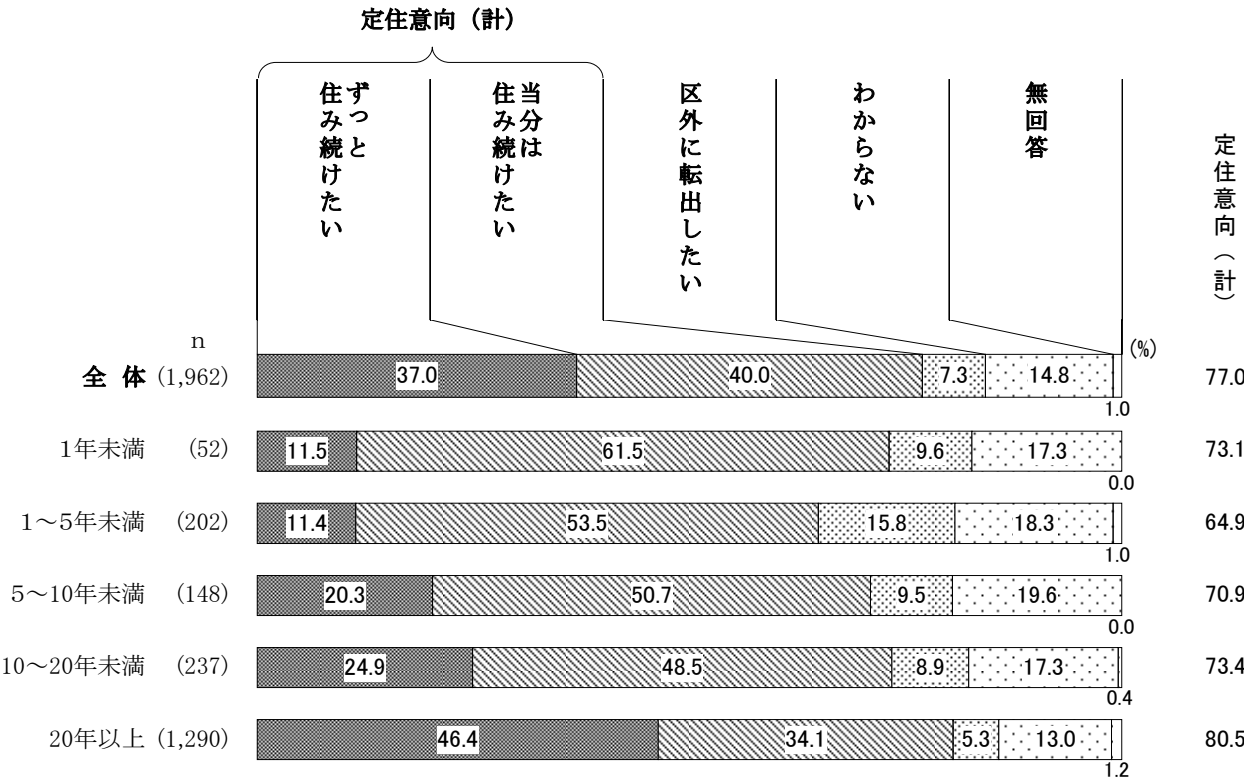
女性では、加齢とともに、【定住意向】は増加する傾向にあり、70歳以上では87.0%となっている。

図1-5-3 性別、性・年代別／定住意向



居住年数別でみると、1～5年未満で【定住意向】はやや低下するが、〈5年以上〉では、居住年数が長くなるにつれて、増加する傾向を示している。

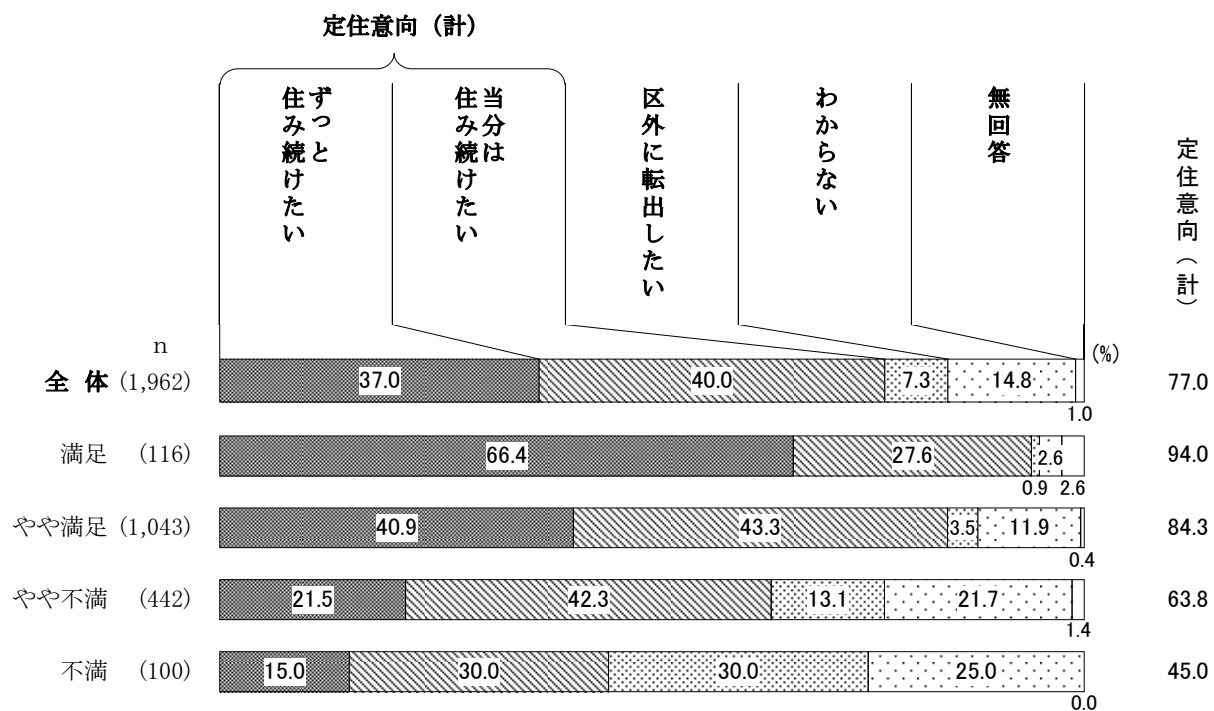
図1-5-4 居住年数／定住意向



第3章 調査結果の分析

区政満足度別にみると、満足度が高くなるにつれて、【定住意向】は高くなり、満足という層では94.0%となっている。

図1-5-5 区政満足度別／定住意向



ライフステージ別でみると、家族成長後期、高齢期で【定住意向】が、それぞれ80.2%、84.9%と高くなっている。

図1-5-6 ライフステージ別／定住意向

